

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

第39回理事会

次第

1 議決事項

- 第1号議案 事務総長（代表理事）及び事務次長（業務執行理事）の選定・P4
- 第2号議案 代表理事及び会長の代行順位・・・・・・・・・・・・・・・・P5
- 第3号議案 事務次長の職務権限規程の改正・・・・・・・・・・・・P6
 - 資料1 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務次長の職務権限規程（案）・・・・・・・・・・・・P7
 - 資料2 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務次長の職務権限規程新旧対照表・・・・・・・・・・・・P9
- 第4号議案 会計監査人の報酬の額・・・・・・・・・・・・P11

2 報告事項

- 第1号報告 GREEN×EXPO 2027の進捗状況・・・・・・・・・・・・P12
 - 資料3 GREEN×EXPO 2027の進捗状況・・・・・・・・・・・・別紙
- 第2号報告 2026年度の理事会総会等の予定・・・・・・・・・・・・P13
 - 資料4 2026年度 理事会総会等予定一覧・・・・・・・・・・・・P14

3 その他

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

第39回理事会 役員出席者名簿

(第39回理事会時点。協会役職順・氏名 五十音順。敬称略)

協会役職	氏名	所属・役職	ご出欠
会長・代表理事	筒井 義信	一般社団法人 日本経済団体連合会 会長	出席
事務総長・代表理事	河村 正人	事務総長	出席
副会長・理事	上野 孝	一般社団法人 神奈川県商工会議所連合会 会頭	出席
		横浜商工会議所 会頭	
副会長・理事	黒岩 祐治	神奈川県知事	出席 (WEB)
副会長・理事	小林 健	日本商工会議所 会頭	欠席
副会長・理事	滝澤 秀之	一般社団法人 神奈川経済同友会 代表幹事	出席
副会長・理事	山口 明夫	公益社団法人 経済同友会 代表幹事	欠席
副会長・理事	野並 直文	一般社団法人 神奈川県経営者協会 会長	出席 (WEB)
副会長・理事	山中 竹春	横浜市長	出席
副会長・理事	和田 新也	一般社団法人 日本造園建設業協会 会長	出席
理事	草野 満代	フリーアナウンサー	出席 (WEB)
理事	小室 淑恵	株式会社 ワーク・ライフバランス 代表取締役社長	出席
理事	滝 久雄	株式会社ぐるなび・株式会社NKB両社、取締役会長 公益財団法人 日本交通文化協会 理事長	出席
理事	田代 桂子	公益社団法人 経済同友会 副代表幹事 株式会社大和証券グループ本社 顧問	出席 (WEB)
理事	田中 里沙	学校法人 先端教育機構 事業構想大学院大学 学長	出席
理事	ナリン アドバニ	entomo pte. ltd. Co-Founder BIPROGY 株式会社 社外取締役	出席
理事	南場 智子	株式会社 ディー・エヌ・エー 代表取締役会長	出席 (WEB)
理事	宮永 俊一	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会財務委員会委員長	出席
理事	望月 澄枝	横浜商工会議所 女性会 会長	出席
理事	横田 響子	株式会社 コラボラボ 代表取締役	出席
理事	吉高 まり	一般社団法人 パーチュデザイン 代表理事 慶應義塾大学環境情報学部 特別招聘教授	出席
事務次長・ 業務執行理事	佐藤 速水	事務次長	出席
事務次長・ 業務執行理事	小池 政則	事務次長	出席
事務次長・ 業務執行理事	栗本 尚幸	事務次長	出席
事務次長・ 業務執行理事	八山 幸司	事務次長	出席
事務次長・ 業務執行理事	千葉 信義	事務次長	出席
監事	太田 眞晴	元日本公認会計士協会 神奈川県会 会長	出席
監事	二川 裕之	日本弁護士連合会 副会長	出席

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会
第39回理事会
議案書

議決事項 第1号議案

事務総長（代表理事）及び事務次長（業務執行理事）の選定

第16回社員総会で再任された理事について、定款第20条第2項・第3項、第21条第3項及び第30条第3号の規定により、事務総長及び事務次長について、次のとおり選定することを提案します。

事務総長（代表理事）

河村 正人

事務次長（業務執行理事）

佐藤 速水

栗本 尚幸

八山 幸司

【参考条文】

○公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 定款

第20条

2 理事のうち1名を会長とし、会長以外の理事の中から事務総長を1名、副会長及び事務次長を複数名置くことができる。

3 前項の会長及び事務総長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下、「一般法人法」という。）上の代表理事とする。また、事務次長をもって一般法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

第21条 理事及び監事並びに会計監査人は、社員総会の決議によって選任する。

3 会長、副会長、事務総長及び事務次長は、理事会の決議によって選定する。

第30条 理事会は、次の職務を行う。

(3) 会長、副会長、事務総長及び事務次長の選定及び解職

議決事項 第2号議案

代表理事及び会長の代行順位

定款第13第1項、第14条、第32条第1項及び第33条第2項に基づき代表理事及び会長に事故あるとき又は欠けたときは、次に掲げる順位により、代行することを提案します。

- 1 河村 正人 事務総長
- 2 佐藤 速水 事務次長
- 3 小池 政則 事務次長
- 4 栗本 尚幸 事務次長
- 5 八山 幸司 事務次長
- 6 千葉 信義 事務次長

【参考条文】

○公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 定款

第13条 社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき第20条第3項に規定する代表理事が招集する。ただし、代表理事に事故あるとき又は代表理事が欠けたときは、あらかじめ理事会で定められた順位により各理事がこれにあたる。

第14条 社員総会の議長は、第20条第2項に規定する会長がこれにあたる。ただし、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ理事会の定めた順位により各理事がこれにあたる。

第32条 理事会は、法令に別段の定めがある場合を除き、代表理事が招集する。ただし、代表理事が欠けたとき又は代表理事に事故あるときは、あらかじめ理事会の定めた順位により各理事が理事会を招集する。

第33条 理事会の議長は、会長がこれにあたる。

2 会長が欠けたとき又は会長に事故あるときは、あらかじめ理事会の定めた順位により各理事がこれにあたる。

議決事項 第3号議案

事務次長の職務権限規程の改正

定款第22条第2項の規定により、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務次長の職務権限規程について、資料1のとおり改正することを提案します。

【資料】

- ・資料1 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務次長の職務権限規程（案）
- ・資料2 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務次長の職務権限規程
新旧対照表

【参考条文】

○公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 定款

第22条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長及び事務総長は、法令及びこの定款で定めるところにより、協会を代表し、その業務を執行し、事務次長は事務総長を補佐し、理事会において別に定めるところにより、協会の業務を分担執行する。

資料 1

公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会

事務次長の職務権限規程（案）

2022年 5 月 19 日 制定
2026年 6 月 22 日 最近改正

（目的）

第 1 条 この規程は、公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会（以下「協会」という。）の定款第 22 条第 2 項の規定に基づき、事務次長の職務権限に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（所掌事務）

第 2 条 事務次長の所掌事務は、次の表に定めるとおりとする。

担当	所掌事務
佐藤 速水 事務次長	みどりの価値企画部、事業部、展示部、政府出展部、出展部、植物部の事務に関すること。
小池 政則 事務次長	監査課、総務部、儀典部、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。
栗本 尚幸 事務次長	財務部、広報・報道部、プロモーション企画部、入場券部、事業部の事務に関すること。
八山 幸司 事務次長	サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、国際参加調整支援部、国際出展工事推進部、事業部、行催事部、テーマ催事部、運営部、ICT部の事務に関すること。
千葉 信義 事務次長	総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。

ただし、組織改編があった場合には従前の事務を引き続き所掌する。また、重要事項及び各室・部にまたがる事項については、上記の規定にかかわらず、相互に連携するものとする。

（細則）

第 3 条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に必要な事項は、理事会の決議により定める。

（改廃）

第4条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附 則

この規程は、2022年5月19日から施行する。

附 則

この規程は、2023年3月9日から施行する。

附 則

この規程は、2023年6月13日から施行する。

附 則

この規程は、2023年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、2025年1月1日から施行する。

附 則

この規程は、2025年1月20日から施行する。

附 則

この規程は、2025年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2026年1月1日から施行する。

附 則

この規程は、2026年7月1日から施行する。

公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会
事務次長の職務権限規程 新旧対照表

新	旧																								
2022年 5 月 19 日 制定 2026年 6 月 22 日 最近改正	2022年 5 月 19 日 制定 2025年 12 月 25 日 最近改正																								
第 1 条 略	第 1 条 略																								
(所掌事務)	(所掌事務)																								
第 2 条 事務次長の所掌事務は、次の表に定めるとおりとする。	第 2 条 事務次長の所掌事務は、次の表に定めるとおりとする。																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>担当</th> <th>所掌事務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐藤 速水 事務次長</td> <td>みどりの価値企画部、事業部、展示部、<u>政府出展部</u>、出展部、植物部の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>小池 政則 事務次長</td> <td>監査課、総務部、<u>儀典部</u>、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>栗本 尚幸 事務次長</td> <td>財務部、<u>広報・報道部</u>、<u>プロモーション企画部</u>、<u>入場券部</u>、事業部の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>八山 幸司 事務次長</td> <td>サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、<u>国際参加調整支援部</u>、国際出展工事推進部、事業部、<u>行催事部</u>、テーマ催事部、運営部、<u>ICT部</u>の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>千葉 信義 事務次長</td> <td>総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。</td> </tr> </tbody> </table>	担当	所掌事務	佐藤 速水 事務次長	みどりの価値企画部、事業部、展示部、 <u>政府出展部</u> 、出展部、植物部の事務に関すること。	小池 政則 事務次長	監査課、総務部、 <u>儀典部</u> 、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。	栗本 尚幸 事務次長	財務部、 <u>広報・報道部</u> 、 <u>プロモーション企画部</u> 、 <u>入場券部</u> 、事業部の事務に関すること。	八山 幸司 事務次長	サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、 <u>国際参加調整支援部</u> 、国際出展工事推進部、事業部、 <u>行催事部</u> 、テーマ催事部、運営部、 <u>ICT部</u> の事務に関すること。	千葉 信義 事務次長	総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>担当</th> <th>所掌事務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐藤 速水 事務次長</td> <td>みどりの価値企画部、事業部、展示部、出展部、植物部の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>小池 政則 事務次長</td> <td>監査課、総務部、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>栗本 尚幸 事務次長</td> <td>財務部、<u>機運醸成部</u>、事業部の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>八山 幸司 事務次長</td> <td>サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、国際出展工事推進部、事業部、テーマ催事部、運営部の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>千葉 信義 事務次長</td> <td>総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。</td> </tr> </tbody> </table>	担当	所掌事務	佐藤 速水 事務次長	みどりの価値企画部、事業部、展示部、出展部、植物部の事務に関すること。	小池 政則 事務次長	監査課、総務部、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。	栗本 尚幸 事務次長	財務部、 <u>機運醸成部</u> 、事業部の事務に関すること。	八山 幸司 事務次長	サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、国際出展工事推進部、事業部、テーマ催事部、運営部の事務に関すること。	千葉 信義 事務次長	総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。
担当	所掌事務																								
佐藤 速水 事務次長	みどりの価値企画部、事業部、展示部、 <u>政府出展部</u> 、出展部、植物部の事務に関すること。																								
小池 政則 事務次長	監査課、総務部、 <u>儀典部</u> 、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。																								
栗本 尚幸 事務次長	財務部、 <u>広報・報道部</u> 、 <u>プロモーション企画部</u> 、 <u>入場券部</u> 、事業部の事務に関すること。																								
八山 幸司 事務次長	サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、 <u>国際参加調整支援部</u> 、国際出展工事推進部、事業部、 <u>行催事部</u> 、テーマ催事部、運営部、 <u>ICT部</u> の事務に関すること。																								
千葉 信義 事務次長	総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。																								
担当	所掌事務																								
佐藤 速水 事務次長	みどりの価値企画部、事業部、展示部、出展部、植物部の事務に関すること。																								
小池 政則 事務次長	監査課、総務部、財務部、整備部、交通対策室の事務に関すること。																								
栗本 尚幸 事務次長	財務部、 <u>機運醸成部</u> 、事業部の事務に関すること。																								
八山 幸司 事務次長	サステナビリティ推進部、環共創造部、国際部、国際出展工事推進部、事業部、テーマ催事部、運営部の事務に関すること。																								
千葉 信義 事務次長	総務部、財務部、総合企画調整室の事務に関すること。																								
ただし、組織改編があった場合には従前の事務を引き続き所掌する。また、重要事項及び <u>各室・部</u> にまたがる事項については、上記の規定にかかわらず、相互に連携するものとする。	ただし、組織改編があった場合には従前の事務を引き続き所掌する。また、重要事項及び <u>各部・室</u> にまたがる事項については、上記の規定にかかわらず、相互に連携するものとする。																								
(略)	(略)																								

新	旧
<p>附 則 この規程は、2022年5月19日から施行する。</p> <p>(略)</p> <p>附 則 この規程は、2026年1月1日から施行する。</p> <p><u>附 則</u> <u>この規程は、2026年7月1日から施行する。</u></p>	<p>附 則 この規程は、2022年5月19日から施行する。</p> <p>(略)</p> <p>附 則 この規程は、2026年1月1日から施行する。</p> <p>(新規)</p>

議決事項 第4号議案

会計監査人の報酬の額

定款第27条第4項により、会計監査人の報酬の額について、次のとおり提案します。
なお、本議案については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第110条により、監事からの同意を得ています。

- 1 会計監査人 監査法人薄衣佐吉事務所
報酬の額 年間総額 4,620,000円（税込）

【参考条文】

○公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 定款

第27条

4 会計監査人に対する報酬等は、監事の過半数の同意を得て理事会において定める。

○一般社団法人及び一般財団法人に関する法律

第百十条 理事は、会計監査人又は一時会計監査人の職務を行うべき者の報酬等を定める場合には、監事（監事が二人以上ある場合にあつては、その過半数）の同意を得なければならない。

報告事項 第1号報告

GREEN×EXPO 2027の進捗状況

GREEN×EXPO 2027の進捗状況について、資料3のとおり報告します。

- ・資料3 GREEN×EXPO 2027の進捗状況

資料 3

GREEN × EXPO 2027の進捗状況

(職務執行状況報告)

GREEN × EXPO 協会
2026年6月22日



EXPO
2027

YOKOHAMA JAPAN

1. 高市総理への表敬及び名誉会長へのご就任について

2. 展示・出展等

- ・主催者展示（テーマ館・園芸文化館・ウェブサイト・屋外展示・相沢川）、政府出展（日本政府苑）
- ・Village出展、テーマ営業出店、花・緑出展、横浜市出展、神奈川県出展、国際出展、政府委員の交代、IPM（国際参加者会議）の開催、営業出店
- ・行催事
- ・協賛
- ・植物調達

3. 運営

- ・来場者サービス・運営管理・保税・物流
- ・ICT基盤・サイバーセキュリティ環境整備・場内インシデント対応体制
- ・持続可能性・インクルーシブ
- ・サーキュラーエコノミーの推進・GREEN×EXPO 2027 先取りセッション

4. 広報・機運醸成

- ・広報、メディア発表関連、協会ホームページリニューアル（英語ページ）
- ・入場券販売のプロモーション施策
- ・オフィシャルストアの展開、公式ライセンス商品、「開催300日前記念キャンペーン」の実施、シティドレッシングの実施、デジタル施策（SNS）、イベント出展、YouTube配信『GREEN×EXPO DIRECT』GREEN×EXPO通信、・大阪・関西万博との連携、海外プロモーションの方針

5. 関係団体の機運醸成（横浜市・神奈川県・国土交通省・農林水産省）

6. 工事・輸送・体制等

- ・協会の工事全体のスケジュール
- ・輸送対策、GREEN×EXPO 2027 交通円滑化推進会議
- ・儀典
- ・ボランティア・市民参加
- ・GREEN×EXPO協会 体制
- ・全体スケジュール

1. 高市総理への表敬及び
名誉会長へのご就任について



1. 高市総理への表敬及び名誉会長へのご就任について



・4月28日 GREEN×EXPO協会による高市総理表敬時の様子

○高市総理表敬訪問

【実施日】2026年4月28日

【概要】・展示の魅力や諸準備の進捗状況などの伝達
・高市総理への名誉会長就任の要請

<参考>

【訪問者】筒井会長

蛭川実花（公式クリエイター）

日本政府苑「高校生ガーデンプロジェクト」高校生代表

北海道音更高等学校 農業倶楽部

千葉県立成田西陵高等学校 チームつむぎの庭にほんあかね組

神奈川県立横浜瀬谷高等学校 未来共創ラボ

三重県立四日市農芸高等学校 みのりのにわ班

京都府立桂高等学校 植物クリエイト科園芸ビジネス科

他、博覧会協会数名

○名誉会長就任

【就任日】2026年5月22日



（出展）首相官邸HP（4月28日 GREEN×EXPO協会による表敬）



（出展）首相官邸HP（4月28日 GREEN×EXPO協会による表敬）

2. 展示・出展等



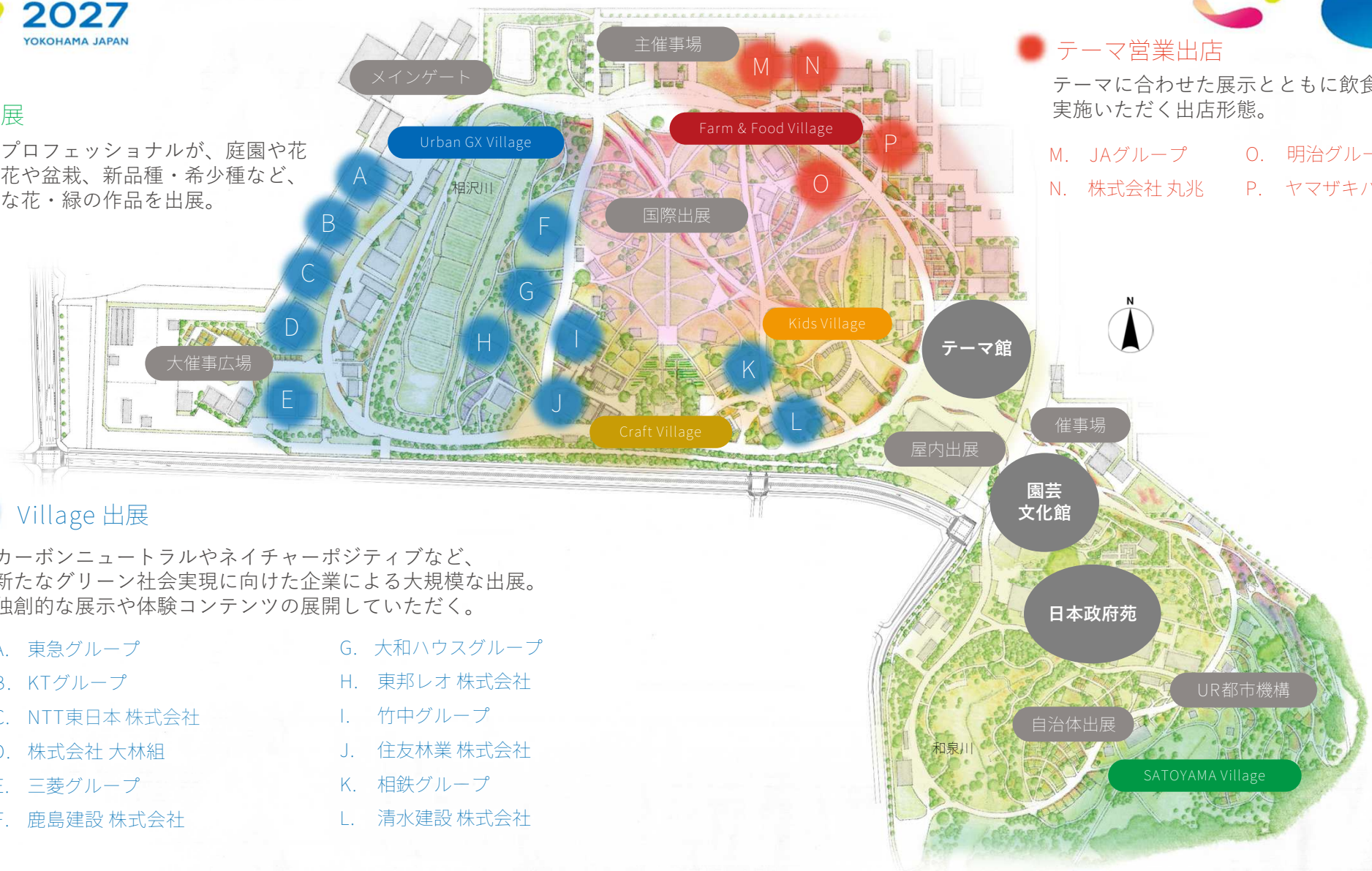
花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。

Village 出展

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による大規模な出展。独創的な展示や体験コンテンツの展開していただく。

- | | |
|----------------|--------------|
| A. 東急グループ | G. 大和ハウスグループ |
| B. KTグループ | H. 東邦レオ 株式会社 |
| C. NTT東日本 株式会社 | I. 竹中グループ |
| D. 株式会社 大林組 | J. 住友林業 株式会社 |
| E. 三菱グループ | K. 相鉄グループ |
| F. 鹿島建設 株式会社 | L. 清水建設 株式会社 |



テーマ営業出店

テーマに合わせた展示とともに飲食等の提供を実施いただく出店形態。

- | | |
|-----------|---------------|
| M. JAグループ | O. 明治グループ |
| N. 株式会社丸兆 | P. ヤマザキパングループ |

主催者展示（テーマ館）

「全ての生命はつながっている。植物を中心に」をテーマに、植物たちの知られざる能力と、生命同士の複雑で巧妙なつながりを「映像技術&研究結果」×「アート&エンターテインメント」の掛け算により、感動とともに届けていく。

○展示物制作

- ・ 展示映像の取材及び編集を実施中。
- ・ 有識者による展示のデザイン調整、学術監修を実施中。

○運営計画

- ・ 展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。

○広報活動

- ・ 公式ウェブサイトにてテーマ館に関わった方々のインタビュー記事（「インサイドヒーローズ」）の掲載を開始。
- ・ イベント等でのシードペーパー®の配布を開始。
- ・ 6月5日、テーマ館の愛称公募を開始。

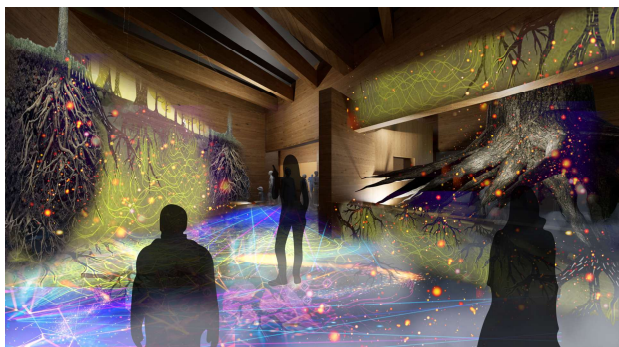


テーマ館俯瞰イメージ



植物の種が漉きこまれた
花が咲く再生紙
「シードペーパー®」

(展示イメージ)



主催者展示（園芸文化館）

日本の伝統園芸の多層的な魅力を体感的に紹介し、接ぎ木や変化朝顔に代表される育種技術、伝統園芸植物の美意識、地域との結びつきなどを、映像・ミニチュア・実物展示を通じて総合的に表現する。

○展示物制作

- ・ 展示映像制作のための取材を実施予定。
- ・ 展示協力団体等と調整し、展示植物や美術品等を調達予定。
- ・ 江戸時代の植木屋を再現する「花屋敷」の演出について具体案を検討中。

○運営計画

- ・ 展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。

○広報活動等

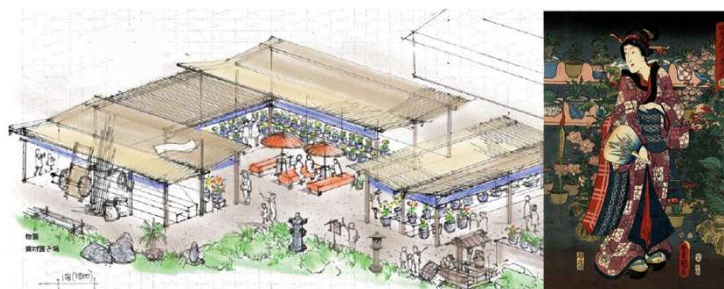
- ・ 4月30日、公式ウェブサイトを開く。
- ・ 6月5日、園芸文化館の愛称公募を開始。



(園芸文化館俯瞰イメージ)



(展示イメージ)



(展示の全体構成)

ウェブサイト



テーマ館・園芸文化館について最新情報の発信を行うウェブサイトを開設。
GREEN×EXPO協会の公式ウェブサイトからもアクセス可能。

<https://themedpavilion.expo2027yokohama.or.jp/>

<https://horticulturalpavilion.expo2027yokohama.or.jp>



「インサイド・ヒーローズ」のコーナーでは、展示ディレクター杉山央氏のインタビューを掲載中



展示の見どころなど順次情報を発信

主催者展示（屋外展示）

博覧会のテーマ「幸せを創る明日の風景」を各ビレッジ等での体験を通じて来園者に伝えるため、各ビレッジ等の特徴に合わせた植物の植栽や演出、来場者参加型のプログラム（ガイドツアー、体験WS）を行う。

○展示空間の整備

- ・ 展示物にかかる企画の検討、展示協力団体との調整を実施中。
- ・ 複数社と協賛契約手続きを実施中。

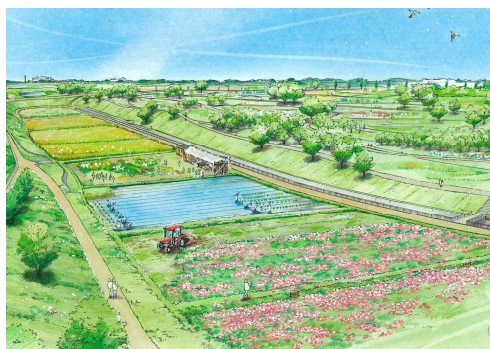
○運営計画

- ・ 展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。

○広報活動

- ・ 5月20日、「相沢川」エリアで田植えのイベントを行うとともに、ウェブサイトで展示情報を発信。

【屋外展示イメージ】



（「相沢川」）



（ Farm & Food Village ）



（ Kids Village ※）

※全体的な設計見直し中



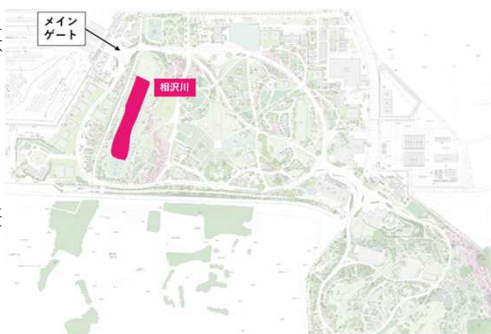
（ Craft Village ）

主催者展示（屋外展示） 「相沢川」 概要

「相沢川」 農の展示

博覧会のテーマを象徴する場所の一つ「相沢川」では、横浜市が整備する水田（約30a）、畑（約40a）において、食や暮らしに関わる作物を栽培し、農の景観を創出します。

「相沢川」の位置



「相沢川」の景観（イメージ）

「相沢川」 水田セレモニーの開催

「相沢川」での作物の栽培は地元のJA（JAグループ神奈川）の協賛を得て行います。5月20日、JAグループ神奈川、協会、横浜市の関係者が一堂に会し、博覧会での成功（農の景観の創出）に向けて、セレモニーを開催しました。



セレモニーの様子



地元JA横浜の協力組合員と関係機関代表による田植え

政府出展（日本政府苑）



「日本の自然観を再考し、未来へ進む」というコンセプトの下、伝統的な庭園技術や、いけばな、盆栽などの園芸文化に加え、新しい農業技術やみどりの食料システム戦略、グリーンインフラ等に関する展示を、屋内・屋外で一体的に実施。

○展示物制作

- ・屋外展示工事（造園）を施工中。
- ・屋内展示の制作及び設営について検討中。
- ・展示施設の建築工事、機械設備工事、電気設備工事を施工中（国土交通省関東地方整備局）。

○運営計画

- ・展示制作及び会場全体の運営計画に合わせて、運営の詳細を検討中。

○広報活動

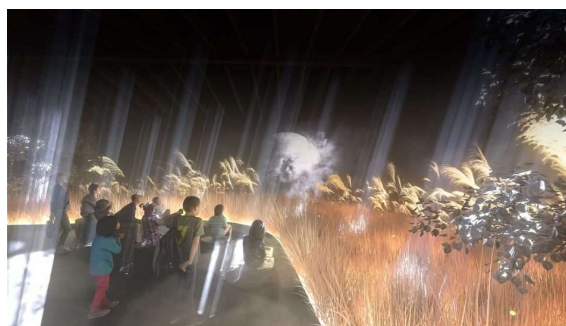
- ・公式ウェブサイト公開中。



日本政府苑鳥瞰図（イメージ）



屋外展示（イメージ）



屋内展示（イメージ）



展示施設（建築）（イメージ）

※イメージは国土交通省・農林水産省提供

政府出展（日本政府苑）

国土交通省及び農林水産省は、日本政府苑の出展概要の一部を公表（5月22日）。

（1）いけばな展示について

公益財団法人日本いけばな芸術協会に所属の日本を代表する各流派の家元等が6つの花型の中から期間ごとに1型ずつ作品を展示し、日本の自然観や美意識を表現する空間演出を予定。

【展示協力流派（予定）】草月流、池坊、龍生派、小原流など



いけばな展示（イメージ）

（2）盆栽展示について

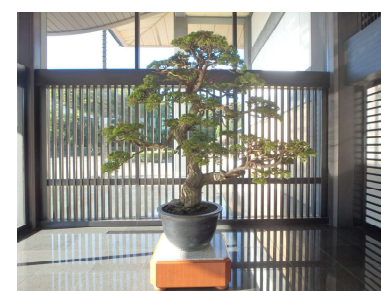
宮内庁が皇居大道庭園において長年管理・継承してきた盆栽を2回の入れ替えをして展示予定。



盆栽展示（イメージ）



樹種：黒松 銘：鹿島
樹齢：390年
1970年日本万国博覧会にも出展された歴史的価値の高い盆栽。



樹種：檜
樹齢：340年
悠仁親王殿下のご成年式に宮殿で飾られた盆栽。外部展示は初。



樹種：五葉松 銘：根上
樹齢：390年
海外より国賓が皇居にご来訪されたときに飾られる盆栽。外部展示は初。

※イメージは国土交通省・農林水産省提供
※盆栽写真は宮内庁提供

東急グループ とうきゅうグループ館



『GREEN LIFESTYLE 2050』をテーマに、自然と都市が融合する新しいライフスタイルの提案と、皆さんとともに未来を創る共創体験を提供します。

K Tグループ Mobi+ (モビタス)



必要な時に必要な場所へ「くるまたち」が「エネルギー」を運び、皆さまを笑顔にします。

NTT東日本株式会社 NTT EAST館



NTT東日本は「産業・自然・文化」が調和し、幸せがめぐる
“Well-beingな社会”を体験型で表現いたします。

株式会社大林組 大林組モリソラミライ



大林グループが目指す「地球・社会・人」の調和した世界観を
是非ご体感ください。

三菱グループ 三菱みんなの未来館



幸せな明日に向けて、「自然と人、社会との共生」の重要性を楽しみながら再確認して、みんなで取り組むきっかけに繋がるような展示を目指します。

鹿島建設株式会社 KAJIMA TREE



KAJIMA TREE それは自然と人の明日の物語。
大阪・関西万博の大屋根リングの木材が、先端技術により新たな命を吹き込まれ、GREEN×EXPOのシンボルとして生まれ変わります。
※鹿島は大阪・関西万博の大屋根リングの木材の譲渡先です。

大和ハウスグループ 大和ハウスグループ エンドレスハートパーク



We Build Future Living 原点から未来へ。
風・太陽・水と緑が織りなす万華鏡のような重なりと変化が表す
未来の景色を、ぜひご体感ください。

東邦レオ株式会社 やさしくなりたい。STUDIO



大阪・関西万博パナソニックグループパビリオン「ノモの国」を
リユース。
「8歳の大人」をテーマに、大人も、子どもも、やさしくなりたい。

竹中グループ 竹中グループ くるくるく



リジェネラティブでウェルビーイングな未来へ
めぐるいのち・めぐるかたちをテーマに素材を通じたいのちの
循環をお楽しみください。

住友林業株式会社 住友林業館「ひやくの森」



1691年の創業以来、森や木、植物と歩んできた住友林業ならではの
展示・体験を提供します。

相鉄グループ SOTETSU PARK



子どもたちが自然と親しみ、遊びながら学べるエリア「SOTETSU PARK」は、“未来”の象徴となる鉄道車両を中心にして街と人と生きものが共生する未来を表現します。

清水建設株式会社 シミズ 森のまち



『シミズ 森のまち』は、「見て、触れて、つくる」を通じ、みんなで地球環境について学び合う、子どもたちが主役の体験の場です。

JAグループ 「いただきます」を生むチカラ



国産の農産物の魅力や、日本の食と農について触れていただける時間を提供します。

株式会社丸兆 HONEY HARMONY GARDEN



小さな命のつながりを体感し、自然と食の未来を考えるきっかけを届けます。

明治グループ ORAGA VILLAGE 未来のふるさと



未来のふるさとが、ここにある。
自然の恵みを楽しんで成り立つ明治グループの取組の原点、里山
を見に来てみませんか？

ヤマザキパングループ ヤマザキ「明日の明るい食卓」館



毎日の食卓に対する安心と、明日やその先の未来の食卓に対する
期待を、展示や体験を通じて感じてください。

Village出展・テーマ営業出店の進捗状況



○2026年5月時点の敷地の状況は以下のとおりです。また、各者ともに特設サイトやSNS等にて情報発信を行っています。
(特設サイトのリンクをGREEN×EXPO協会ウェブページに掲載しています)

引渡し

Village出展者11者・テーマ営業出店者1者で完了

着工

Village出展者6者・テーマ営業出店者1者で着工済

○起工式・地鎮祭の様子



三菱グループ (2026年2月2日)



NTT東日本株式会社 (2026年4月8日)



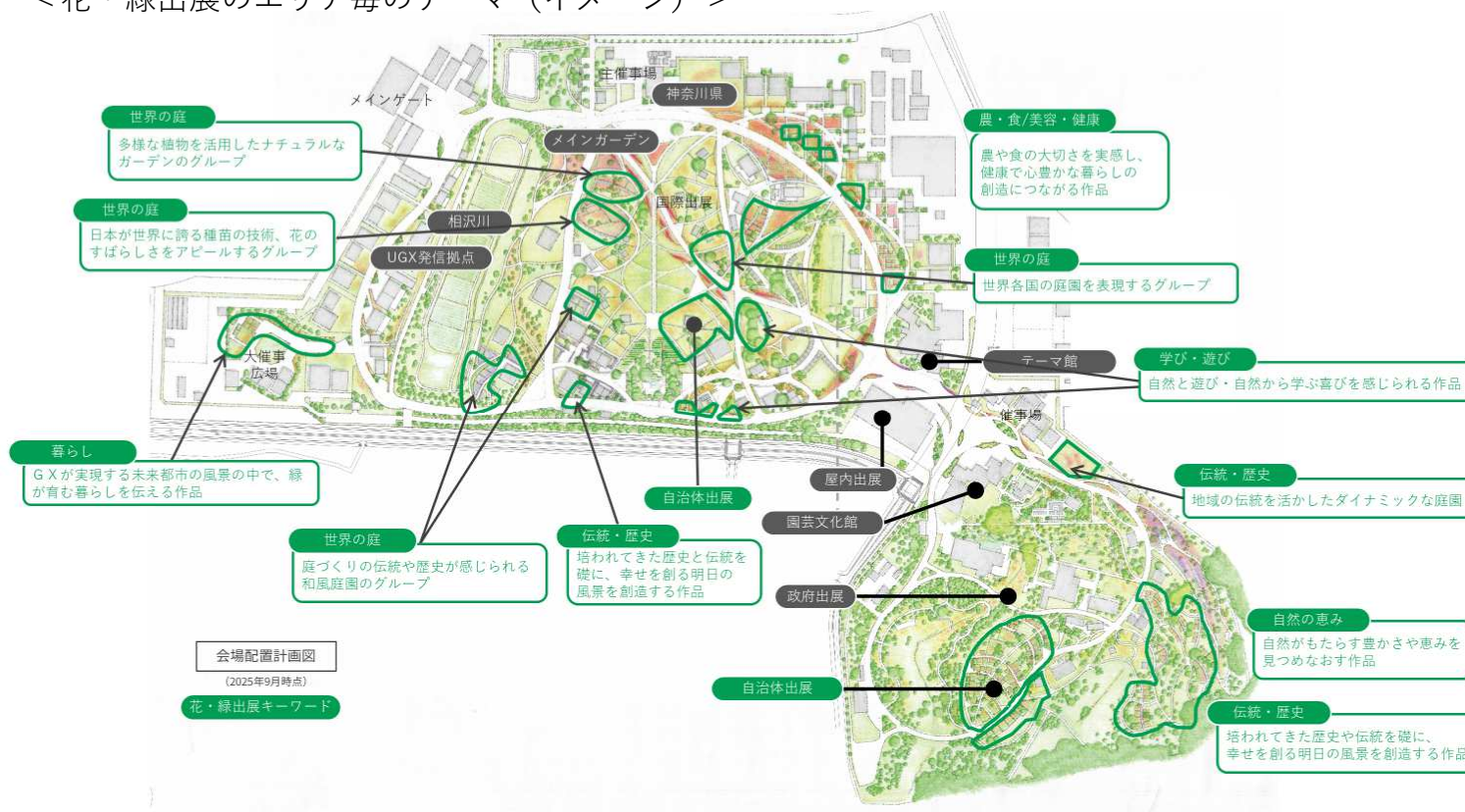
東急グループ (2026年5月27日)

花・緑出展

- GREEN×EXPO 2027の会場では、1000万株の花や緑が咲き誇り、来場者の皆様を「地球旅行」へお迎えします。
- 「花・緑出展」では、花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。美と技術の競演として、会場内を彩ります。

※「屋外出展」と「屋内出展」あわせて、380の者が出展者として内定

<花・緑出展のエリア毎のテーマ（イメージ）>



（屋外出展）
食や環境への取組に関する庭園や花壇作品などを展示



（屋内出展）
屋内庭園、フラワーアレンジメント、生け花、盆栽、農作物などの作品を展示

花・緑出展

○花・緑出展者の10者から屋外、屋内の出展内容を「第4回花と緑の共創推進会議(2026年2月19日開催)」にて、公開しました。

(仮称) 石勝エクステリア (東急不動産グループ)

屋外
出展



©2026 ISHIKATSU EXTERIOR INC.

みどりと共に-2127-。景観10年・風景100年・風土1000年を礎に、造園技術とネイチャーベースドソリューション (NbS) による暑熱対策を行います。資源・雨水循環を取入れ、来場者に寛いでもらえる自然と共生した憩いの空間を提供します。

株式会社 サカタのタネ

屋外
出展

屋内
出展



提供元：株式会社 サカタのタネ

1913年に横浜で創業した(株)サカタのタネは、植物の始まりといえるタネの不思議や面白さ、タネから育てる植物の魅力をお伝えします。新品種の展示などを通じて未来を提案するとともに、植物と人を繋ぐアイデアも提供します。

一般社団法人 日本造園組合連合会

屋外
出展



提供元：一般社団法人 日本造園組合連合会

日本造園組合連合会に加入している全国の熟練技能者の技を結集させて作庭します。メインとなる石橋アーチ橋の前方に、棚田や東屋など人々の暮らしの風景をつくり、アーチの先には、希望のある未来を感じ取れるような空間を表現したいと思います。

株式会社 ハイポネックスジャパン

屋外
出展

屋内
出展



提供元：株式会社 ハイポネックスジャパン

植物の健全な生育には「根張り」が重要です。根張りの促進や花・野菜の生育を力強く支えるために肥料は欠かせない存在です。本出展では普段は目にする事のない土の中の世界に焦点を当て、植物の生育の基盤となる「根づくチカラ」を分かりやすく紹介します。

公益財団法人 日本いけばな芸術協会

屋内
出展



提供元：公益財団法人 日本いけばな芸術協会

諸流合同で多様ないけばな作品を展示する他、「いけばな文化史年表」や花型に関するパネルを展示いたします。「いけばな」を通じて、自然の持つ美しさや個性、会場にあふれる花の力、作家の想いをこめたいけばな芸術の神髄をこころゆくまでご高覧ください。

花・緑出展

○花・緑出展者の10者から屋外、屋内の出展内容を「第4回花と緑の共創推進会議(2026年2月19日開催)」にて、公開しました。

茨城県

屋外
出展



「いばらきの奥深き庭を愉しむ」をコンセプトに、茨城県を代表する庭園である偕楽園の陰と陽の創建思想の世界観を盛り込むとともに、ひたち海浜公園、フラワーパークなどの花絶景を表現し、いばらきの歴史・文化や季節ごとの魅力を盛り込んだ展示です。

岐阜県

屋内
出展



岐阜県

飛騨の合掌造りをモチーフとした茶室空間に配置する、花苗を敷き詰めた花畳や床の花飾り、茶庭、水の流れが自然豊かな岐阜を表現します。県産花きによる花飾りや美濃和紙を用いて、岐阜の花産業・伝統文化が香る空間を造ります。

奈良県

屋外
出展



©NARA pref.

本県マスコットキャラクターせんとかんを設置します。シルバーのせんとかんに映る自身を撮影するなど、ユニークな体験ができます。万葉植物とナラノヤエザクラ、万葉集に詠まれた朝霧をテーマとした演出等、奈良を感じられる場とします。是非、お越しください。

浜松市

屋外
出展



浜松市

浜松市は、山や海、川、湖といった自然環境に恵まれ、生物相や植物相も豊かな都市です。加えて、多様な人々と文化、産業が発達した都市でもあります。浜松市が有する自然や文化、産業の多様性を、多様な生き物が共存する美しいガーデンで表現します。

神戸市

屋外
出展



神戸市

近年の夏場を中心とする高温常態化への神戸市の取り組みや、森林・里山の再生とまちの緑化を柱とする「森の未来都市 神戸」の取り組みを発信します。また、伐採した街路樹の活用など、資源循環の取り組みもPRします。

花・緑出展

○花・緑出展者の屋外 8 者の出展内容を「開催 1 年前記者発表会（2026年3月19日開催）」にて、公開しました。

株式会社 タカショー

屋外
出展



©Takasho

グループの総力を結集した五感で体感する植物空間を構築し、庭が核となる幸せな未来と健康な暮らしを提唱します。

ベルグアース株式会社

屋外
出展



ベルグアース 例

「いただきます」のその前に、多くの人の手や自然の力、大地の恵み、虫や動物たちが互いに支え合い、つながっている世界があることを伝える展示です。

沖縄美ら海水族館
（一般財団法人 沖縄美ら島財団）

屋外
出展



沖縄美ら海水族館（一般財団法人 沖縄美ら島財団）

花と緑でジンベエザメやイルカなど海の生き物をいきいきと表現、ダイナミックに色鮮やかな造形が並びます。

住友林業緑化株式会社

屋外
出展



住友林業緑化株式会社

美しく先進的な街“横浜”から「未来への出航」をテーマに、新しい庭のスタイルを世界に向け発信します。

青森県

屋外
出展



青森県

八戸工業大学の学生のご協力をえて、「150年の実り、未来への根ざし」と題し、りんごをモチーフに、農と暮らしの共存による風景・文化を表現しました。

千葉県

屋外
出展



屋外出展イメージ 千葉県

千葉大学園芸学部と連携し、県の木「マキ」を中心に房総半島の地形的特性や会場の南西風を活かした空間を展開します。

大分県

屋外
出展



大分県提供

自然豊かで伝統文化・美食にあふれるおんせん県おいたが世界を旅するメディカルハーブマンと一緒に世界中の人々を癒します！

静岡市

屋外
出展



©2026 Shizuoka City

次代を担う学生たちとデザインしました。静岡市の自然、文化、産業、次世代の創造力を発信します！

【建物空間を活用した発信拠点】

未来に向けて挑戦する市民・企業の皆様とともに、「ライフスタイル・ゾーン」、「フューチャー・ゾーン」の2つを通じて、横浜が目指す循環型の未来のまち・暮らしを発信します。



①建物空間を活用した 発信拠点

敷地面積：約3,000m²

②フィールドを活用した 活動拠点

敷地面積：約10,000m²

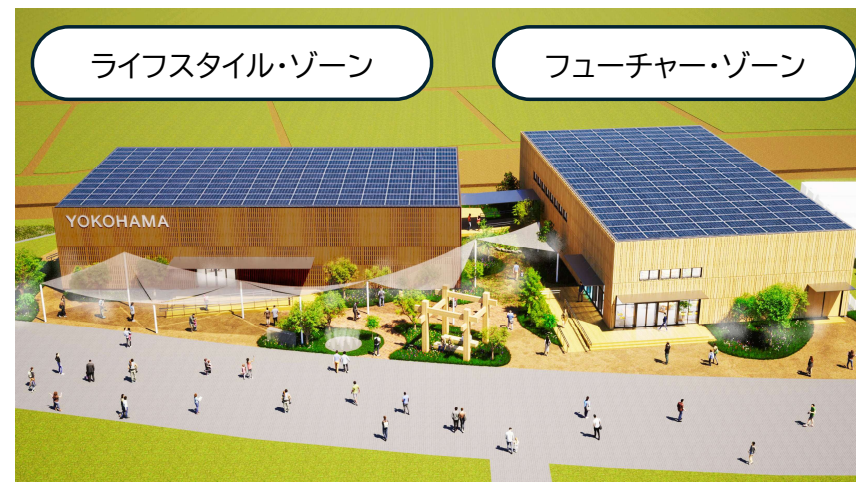


【フィールドを活用した発信拠点】

横浜産植物を活用した美しい花壇、公園愛護会など環境活動に取り組む皆様とのフィールドづくり、ツアーガイド、ワークショップなど、誰もが楽しめる活動の場を提供します。

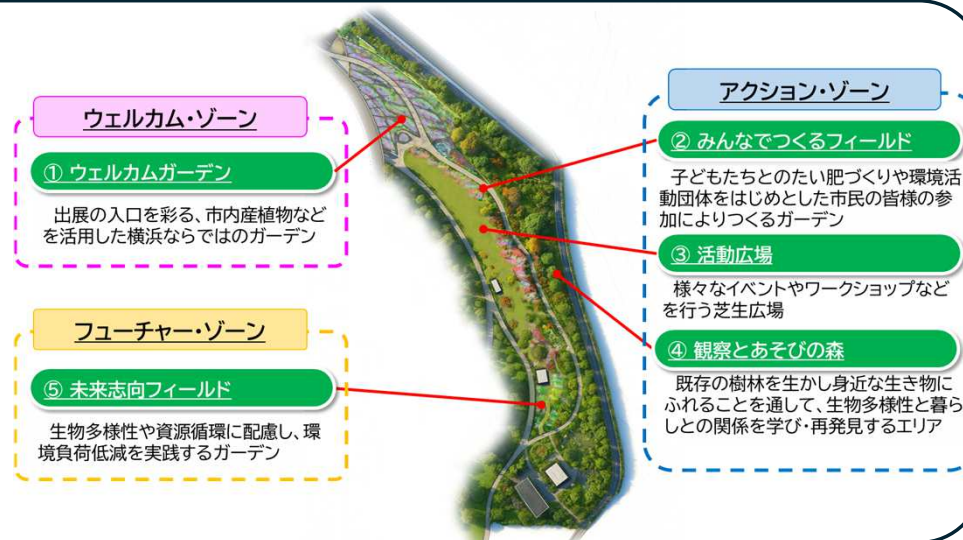
建物空間を活用した発信拠点

国産木材を活かした自然と調和するデザインで、太陽光などの再生可能エネルギーを活用し、環境に優しい施設設計とします。また、日陰の創出やミストの活用など、来場者の暑熱対策を徹底します。



フィールドを活用した活動拠点

市民とともに作る会場最大級 10,000㎡の環境体験型フィールドで「地球とともに生きる」を具現化し、市内産植物を活用した圧倒的な華やかさと美しさによりおもてなしします。また、多くの市民、環境団体の皆さまにご参加いただき、「サステナブルな花壇づくりプログラム」などを実施します。



神奈川県出展



バイブラント いのち

神奈川県は、「“Vibrant INOCHI”一人ひとりの“いのちが輝く”」をメインテーマに掲げ、出展の準備を進めています。

【屋外庭園】

- ・ 神奈川県の地形を模した庭園に、約1,600本の樹木と約8万株の花苗を植え替えながら、みどり豊かで季節感のある展示を行います。
- ・ 大阪・関西万博のシンボルであった「大屋根リング」に使用された木材を花壇やデッキで再活用します。

【屋内展示】

- ・ 屋内展示では、出展のサブテーマである「共生社会の実現」「持続可能な社会づくり」「未病（ME-BYO）の改善」をわかりやすく発信します。

【催事】

- ・ 県出展エリアを盛り上げる、多様な主体による魅力あふれる催事を、会期中毎日実施します。

国際出展（公式参加者）



欧州・中東・アフリカ（CIS諸国含む）

アゼルバイジャン★	コモロ連合	ブルンジ
アンゴラ	コンゴ（民）	ベナン★
イエメン	サントメプリンシペ	ボツワナ
イタリア	ジブチ	マダガスカル
ウガンダ	シリア	マラウイ★
エジプト★	ジンバブエ	マリ
エスワティニ★	スーダン★	南スーダン
エチオピア	スペイン	モーリタニア
ガーナ★	セーシェル	モザンビーク★
カタール★	赤道ギニア	モロッコ
カメルーン	セルビア	ヨルダン
ガンビア★	ソマリア	リベリア
ギニア	タジキスタン	ルクセンブルク★
キルギス	チャド★	レソト
クロアチア	中央アフリカ	レバノン
ケニア★	トーゴ★	
コートジボワール★	トルクメニスタン	

アジア・大洋州

インド★
インドネシア
ソロモン諸島
タイ★
大韓民国★
ネパール
パラオ★
東ティモール
フィジー
フィリピン★
ブータン★
ベトナム
マレーシア
ミクロネシア
モンゴル
ラオス

米州

エクアドル
ハイチ
パナマ
米国★
ボリビア

国際機関

ITTO（国際熱帯木材機関）★
IFAD（国際農業開発基金）
UNU（国連大学）
UN-Habitat（国連人間居住計画）
WFP（国連世界食糧計画）

★契約調印公表済国・機関
（2026年6月4日時点）



70か国・5国際機関の参加が公表済（2026年6月4日時点）
6月4日時点で、参加表明国・国際機関数は目標の70程度を達成

国際出展

- 万博を所管するBIE(博覧会国際事務局)や、園芸博覧会を所管するAIPH（国際園芸家協会）と進捗状況を共有しながら当博覧会の準備を実施。また、出展国・機関との契約調印・出展準備が進捗。
- 6月16日（火）にフランスで開催された第178回BIE総会にて、公式参加者出展に関する全ての特別規則が承認。今後は、各規則に基づき公式参加者と出展についてさらに具体的な議論を実施予定。
- 出展国・機関実務担当者の訪日時の博覧会会場視察・技術的な意見交換の実施。
- 出展タイプ別に手続き等にかかるオンライン説明会（Official Participants Seminar）を実施。
- JICAと連携し途上国支援対象国向けの個別コンサルテーションを実施し、展示内容の構築を支援。



ルクセンブルクとの契約調印式
(2026年2月26日)



BIE総会での進捗報告
(2026年6月16日)



Official Participants Seminarの様子

政府委員の交代

- 2024年4月1日施行の「2027年国際園芸博覧会政府委員の設置に関する臨時措置法」に基づき、2026年3月31日（火）の閣議決定をもって、越川 和彦2027年国際園芸博覧会政府委員の後任として、新美 潤氏が同政府委員に任命された。
- 政府委員は、本博覧会に関する全ての事項について政府を代表するものであり、幅広い国・国際機関に対する参加招請活動を含む種々の準備及び、会場・展示物等に関する調整を含めた各種準備に携わる。



フィリピンとの契約調印式（前段右が新美政府委員）

【参考】

○ 2027年国際園芸博覧会政府委員の設置に関する臨時措置法（抜粋）
第二条 外務省に、二千二十七年国際園芸博覧会政府委員（以下「委員」という。）一人を置く。

第三条 委員は、二千二十七年国際園芸博覧会に関する事項について、国際博覧会条約（国際博覧会条約第二十七条の規定に基づいて制定された二千二十七年国際園芸博覧会一般規則を含む。）の定めるところにより、日本国政府を代表することを任務とする。

○ 一般規則（抜粋）

博覧会政府委員は、本博覧会に関する全ての事項について政府を代表する。博覧会政府委員は、BIE及び参加者に対する約束が確実に履行されることを確保する責任を負う。

IPM（国際参加者会議）の開催



- GREEN×EXPO 2027へ参加予定の国・国際機関（公式参加者）を対象に、IPM（International Participants Meeting/国際参加者会議）を開催。
- 同時に、公式参加者の行政手続き等を支援するOSS（ワンストップショップ）も開設。

会議名称	IPM（International Participants Meeting） （国際参加者会議）
開催日程	2026年6月30日（火）・7月1日（水）
開催場所	神奈川県横浜市
参加対象	参加を表明している国・国際機関の陳列区域政府委員および実務責任者等
主なプログラム（予定）	<ul style="list-style-type: none">• GREEN×EXPO 2027のテーマ、運営、イベントプログラム等にかかる説明• 出展タイプごとの分科会• 現地視察

営業出店

○2026年4月10日に、会場内オフィシャルストアの内定者を公表しました

●会場内オフィシャルストア出店内定者（2件） ※五十音順

- ・ オフィシャルストア営業推進共同企業体
代表構成員：株式会社丸善ジュンク堂書店
構成員：大日本印刷株式会社、
株式会社オークコーポレーション
- ・ 株式会社近鉄百貨店

○会場内において、レストラン・カフェ等の飲食やお土産・物販を提供する出店者を本日公表いたします。



店舗数

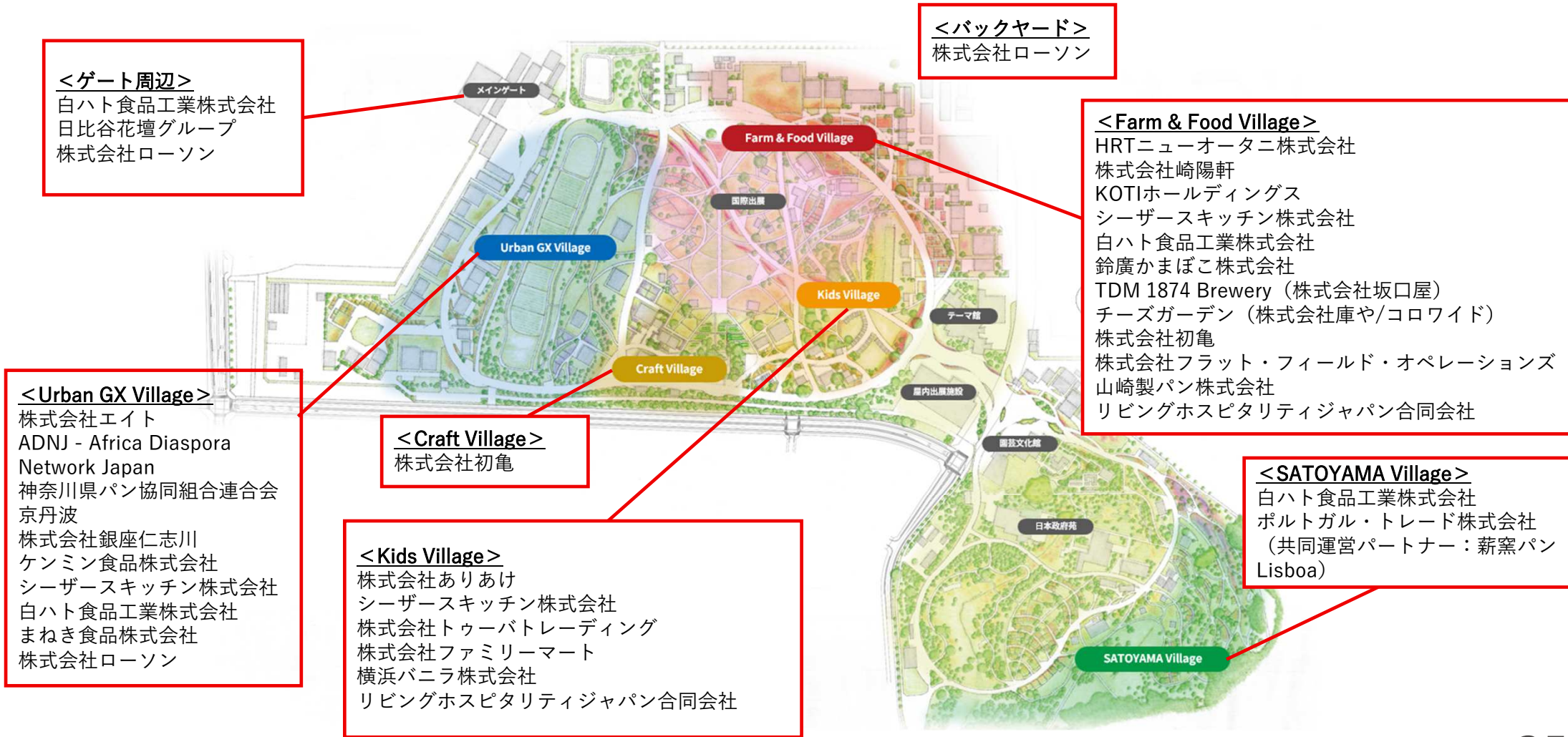
約40店舗

(レストラン、カフェ、物販店舗 等)

出店者公表日

2026年6月22日

営業出店一覧 (2026年6月22日公表)



行催事

- 主催者催事は、実施計画を検討しており、その後各種催事制作を行う予定です。
- 協会連携催事（メディア・コンテンツホルダー）については、参加勧奨を行っています。
- 食や農、新産業創出などのテーマ催事について、催事・施設運営等の方向性の検討を行っています。
- 公式行事は、開会式・NDS D実施に向けた調整を進めています。
- 国・自治体・出展者等に対しては、参加勧奨を行っています。
- 一般参加催事は一次募集を終了し、二次募集に向けて検討を進めています。



※イメージ写真であり、現況とは異なる場合があります



協賛

○「開催1年前記者発表会（2026年3月19日開催）」及びその後の記者発表にて、協賛イメージを一部公開しました。

大成建設グループ
(ダイヤモンドパートナー)



明治安田生命保険相互会社
(プラチナパートナー)



株式会社横浜銀行
(プラチナパートナー)



○前回理事会（2026年3月26日実施）以降、新たな協賛者を以下のとおり公表しました。

にぎわい創出プロジェクト

協賛者：株式会社マクニカ プラチナパートナー

テーマ館プロジェクト

協賛者：株式会社シンワ シルバーパートナー

機運醸成プロジェクト

協賛者：株式会社エイチ・アイ・エス プラチナパートナー

○2026年6月8日時点で、以下の項目の協賛者を継続募集中

プロジェクト協賛：テーマ館、会場整備、機運醸成、暑熱対策、園芸文化、会場運営、にぎわい創出、アクセシビリティ、屋外展示、屋外屋内出展、共創コンペティション、ダブルアイ、賓客接遇、テーマ催事、主催者催事等
一般協賛：機械・機器、システム・ソフトウェア、移動・運搬、建設・施設・設備、什器・家具、イベント・展示、植物・園芸、消耗品・雑貨

協賛企業数



ダイヤモンドパートナー（10億円以上）：1件

- ・大成建設グループ

プラチナパートナー（5億円以上）：7件

- ・ Team P-FACTS
- ・ 明治安田生命保険相互会社
- ・ 株式会社横浜銀行
- ・ 日本生命保険相互会社
- ・ 株式会社ピエクレックス
- ・ 株式会社マクニカ 追加
- ・ 株式会社エイチ・アイ・エス 追加

ゴールドパートナー（3億円以上）：1件

- ・ サントリーホールディングス株式会社

シルバーパートナー（1億円以上）：4件

- ・ 株式会社シンワ 追加

他3社

ブロンズパートナー（1,000万円以上）：31件

パートナー（1,000万円以下）：26件

計 70件

植物調達

○植物調達パートナー

協会が行う植物材料調達において、植物提案・調達・育成・納品等について、一定の基準を満たすと協会が認定した事業者です。現在3者を認定しています。

【植物調達パートナーによる調達状況】

必要となる植物について、2025年度までに植物調達パートナーとの育成契約を締結しており、2026年度からは会場内への搬入と植付を行う。

◇育成契約の状況

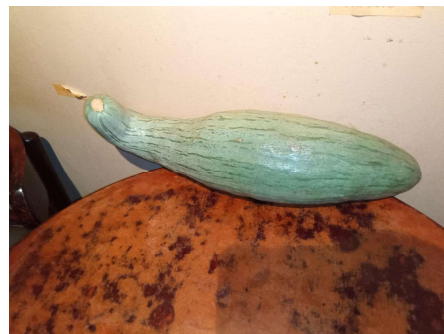
- ・2023年度（樹木等156品目）
- ・2024年度（樹木等103品目、宿根草等740品目）
- ・2025年度（球根等311品目、一年草及び二年草等2,486品目）

【植物調達パートナーが育成中の希少な植物の例】



チューリップ ラバーズタウン

- ・新潟県にて育成中
- ・白から桃へ色変わりする。育成元のオランダで生産中止となり、横浜市限定として生産されている。



宿儺南瓜（すくなかぼちゃ）

- ・愛知県にて育成予定
- ・岐阜県高山市丹生川町で自家用野菜として栽培されていたカボチャ。飛騨地方伝説の鬼神である両面宿儺から名づけられた。

3. 運営



○来場者サービス

案内所、アクセシビリティセンター、迷子&ベビーセンター、忘れ物センター等を設置し、全ての来場者の利便性や快適性の向上、安心・安全を追求し、満足度の高いサービスを提供します。

○来場者向け情報発信

情報管理センターを設置し、デジタルマップ・デジタルサイネージ・会場内放送等を一元的に運営し、来場者への情報提供を行います。

○会場内清掃・廃棄物管理

トイレ、ベンチ、園路等の公共の場所について定期的に清掃等を行い、来場者に清潔で快適な環境を提供します。また、会場内で発生したごみを適切に分別し、リサイクルを促進するとともに、分別誘導員を配置したリサイクルステーションを設置し、正しく分別することが持続可能な社会の実現に繋がることを啓発します。

来場者サービス・運営管理



○会場内輸送サービス ～複数人乗車モビリティ～

会場内モビリティ営業参加者の公募を実施し、走行中に温室効果ガスを排出しない等の脱炭素モビリティであるか等の審査を経て、3者が内定しています。今後、運行車両及び運行ルートや運賃等諸条件を調整し、出店契約を締結する予定です。

社名	泉陽興業株式会社	株式会社マクニカ	湘南貿易株式会社
内定公表時期	2026年3月		2026年6月

○会場内輸送サービス ～パーソナルモビリティ～

会場内パーソナルモビリティ営業参加者の公募を実施し、走行中に温室効果ガスを排出しない等の脱炭素モビリティであるか等の審査を経て、1者が内定しています。今後、運行車両及び運行ルートや運賃等諸条件を調整し、出店契約を締結する予定です。

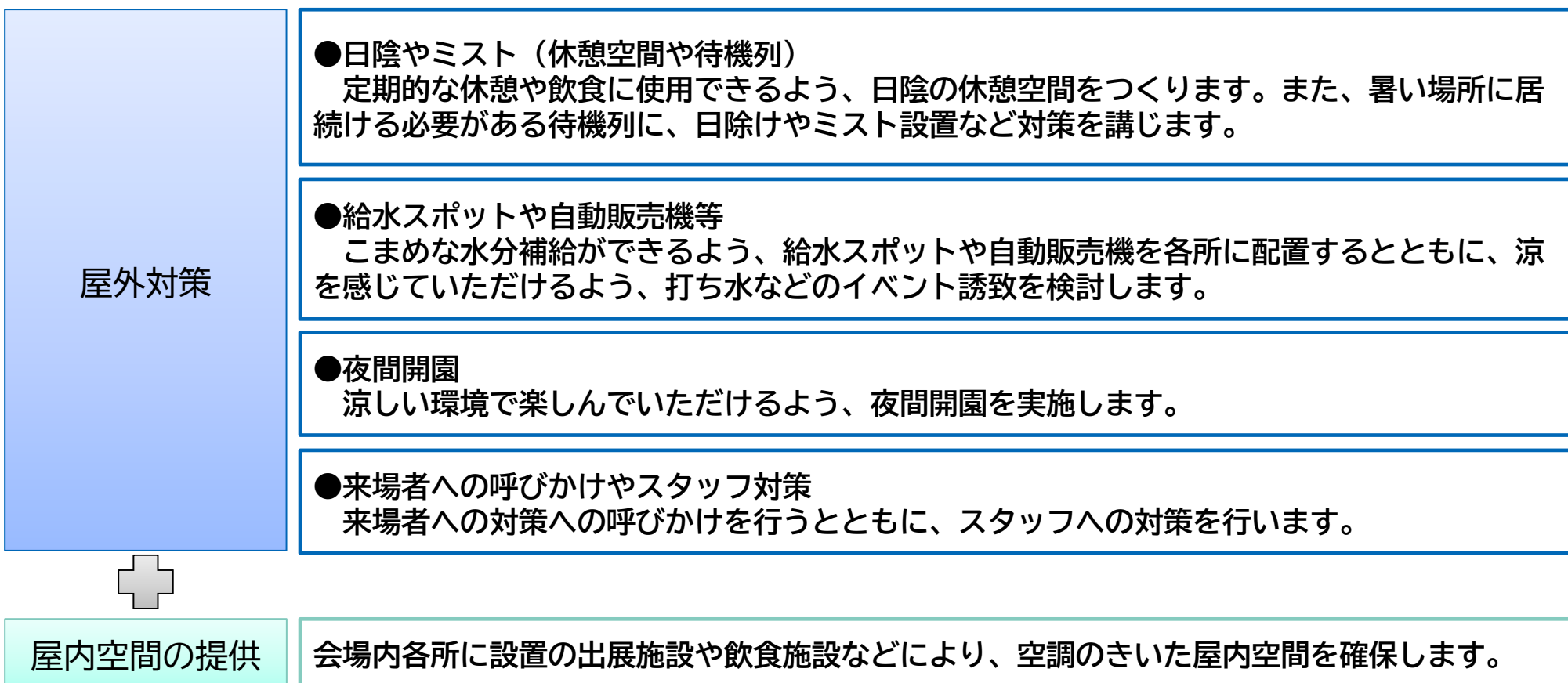
社名	WHILL株式会社
内定公表時期	2026年6月

- ・会場内のパーソナルモビリティは道交法上で歩行者とみなされる電動車いす及びシニアカーになります
- ・貸出は100台規模の予定です

○暑熱対策

大阪・関西万博の事例を参考にし、出展者、プロジェクト協賛による共創パートナー、横浜市、学識者等と連携し、暑熱対策を具体化していきます。

●暑さ対策の方向性



●暑さ対策の具体的な取組

項目	取組内容
日陰空間の創出	
<ul style="list-style-type: none"> 休憩空間 (樹木下、人工物) 	木陰そのものの活用や、樹木と一体となった日除けの設置 シェード等による休憩空間の確保
<ul style="list-style-type: none"> 団体用休憩空間 	団体客用の日除けとなるテント上屋の設置
<ul style="list-style-type: none"> 待機列の日除け(施設入場時) 	Village出展、テーマ営業出店、政府出展、協会展示施設等で検討中
<ul style="list-style-type: none"> 待機列の日除け(シャトルバス乗車場) 	シャトルバス乗車場での既存屋根の活用やテントの設置
夜間開園の全期間実施	開催日の拡充 (192日 9:30-21:30)
ミストの設置	協会が団体休憩空間等複数個所で検討している他、出展者も検討中。
給水機等の設置	給水機、自動販売機の設置
遮熱性舗装	園路への遮熱性舗装の採用
屋内休憩空間	空調付き休憩所の設置
水の遊び場	Kids Village周辺に協賛による設置や横浜市出展での設置を検討中

○VIPアテンダントスタッフユニフォーム

- 2026年5月2日、賓客をおもてなしするVIPアテンダントスタッフのユニフォームを発表
- 産学連携ユニフォームデザインプロジェクトにより、学校法人岩崎学園（横浜市神奈川区）でデザインを学ぶ学生たちがデザイン
- 会期後は回収し、マテリアルリサイクルでフラワーポット等に再商品化する予定



協賛者：東レ株式会社、株式会社ダイイチ、学校法人岩崎学園

デザイナー、モデルの学生たち（学校法人岩崎学園横浜fカレッジ）

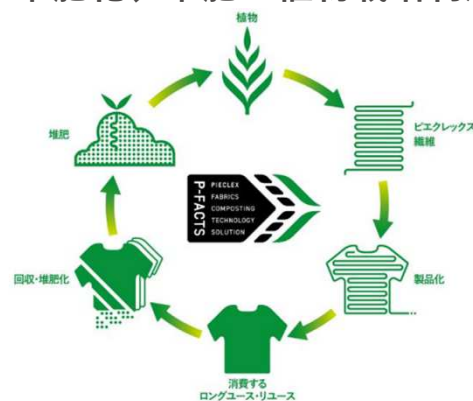
- デザインコンセプト
「ムスカリと和」～明るい未来～
GREEN×EXPO 2027のテーマである「幸せを創る明日の風景」という想いを象徴して、「ムスカリ」という花を選びました。花言葉は「明るい未来」。春を告げるムスカリは希望を感じさせ、未来への前向きな歩みをそっと後押ししてくれます。
そして、私たちの原点でもある「和（わ）」の心、すなわち、自然と調和し、人と調和しながら共に生きる姿勢は、まさに「幸せな風景」を築く上で欠かせない大切な価値です。
「ムスカリと和」。この二つを重ねることで、明るく穏やかな未来へとつながることを願ってデザインしました。

来場者サービス・運営管理

○アテンダントスタッフ・ボランティア公式ユニフォーム

アテンダントスタッフおよびボランティアが着用する公式ユニフォームのデザインを、3月25日に初公開。

植物由来の素材を用いた本ユニフォームは、使用後の回収、堆肥化、堆肥の植物栽培利用まで資源循環の大規模実証を推進。



株式会社ピエクレックスは、横浜から世界へ循環の輪を拡げる Team P-FACTS代表構成員として、“プロジェクト協賛のプラチナパートナー”として参画

3月25日「ピエクレックスカンファレンス2026」@都内



画像左) ピエクレックス社アンバサダー 武井壮氏、2026ミス日本グランプリ 野口絵子氏
画像右) 公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥン」も参加



運営ボランティア



花・緑ガイドボランティア



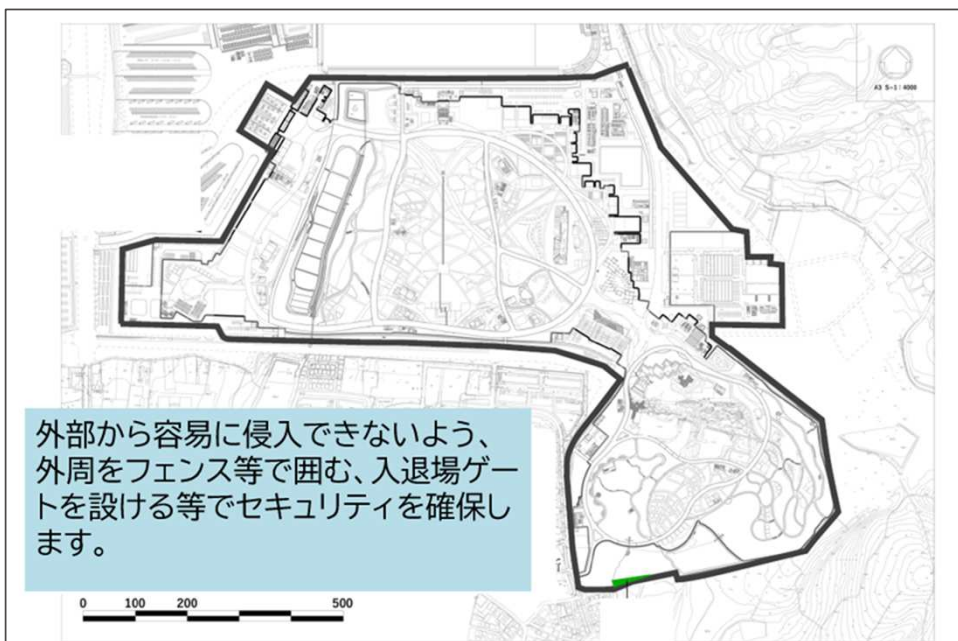
植物管理ボランティア

保税・物流



○保税展示場の許可

公式参加者が関税等を課されることなく外国から展示物品を持ち込むことができるよう、会場全体を保税展示場として運営します。【2026年3月より運営開始】



▲保税展示場エリア

NEWS RELEASE 2026年2月26日
報道関係者各位 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

**横浜税関より2027年国際園芸博覧会会場の
保税展示場許可を取得しました**
～許可書交付式を実施～

□□□□

□ GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2027年国際園芸博覧会の会場を保税展示場として使用する許可を、横浜税関より2026年2月12日(木)に取得しました。このたび、2月25日(水)に同税関にて許可書交付式が行われましたので、お知らせします。

□ 保税展示場とは、国際的な博覧会、見本市等について、国内で外国貨物を展示する会場として使用できる場所として、税関長が許可する保税地域のことです。保税展示場では、展示物品等の外国貨物が輸入されることなく外国へ送り戻される場合は、関税、内国消費税等を課されることなく（外国貨物の状態で）展示を行うことができます。海外からの参加者により多数の展示品等の持ち込みが予想されており、保税展示場の許可を受けてこれら物品を外国貨物の状態のまま展示を行うことは、参加者の負担の軽減を図り、博覧会の円滑な運営に資するものと考えております。

左から順に・税関イメージキャラクター・カスタム君、内野権保税関長、八山事務次長、
GREEN×EXPO-2027公式マスコットキャラクター・トランクトランク

▲2026年2月26日付プレスリリース

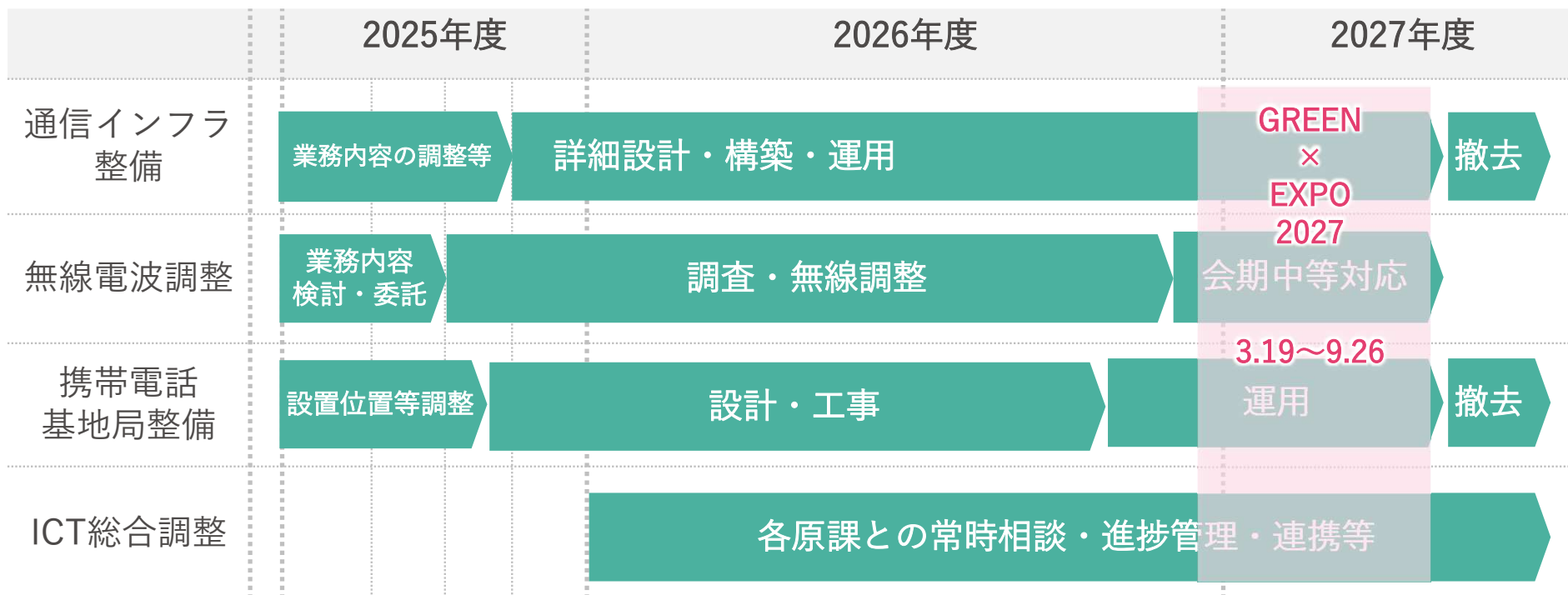
ICT基盤・サイバーセキュリティ環境整備



○ICT実施設計に基づく環境整備

昨今の通信サービスの高度化や運営面でのデジタル技術を活用した各種対応の実施などにより、来場者、参加者、協会運営からの大きな通信需要が見込まれます。

これに応えるべく通信環境の整備・強化を行い、博覧会の円滑な運営及び来場者への良質な通信サービスの提供に務めます。



ICT基盤・サイバーセキュリティ環境整備



○サイバーセキュリティ対策

サイバー攻撃による被害は未だ途絶えず年々増加していて攻撃の手法も高度化・複雑化している状況です。
これを防ぐため、サイバーセキュリティ対策業務委託・政府関係機関との連携・有識者会議等を通じて対策を行います。

<サイバーセキュリティ対策業務委託>

N E Cセキュリティ株式会社と業務委託契約を締結し、2025年10月より業務開始。

- ・インターネット上の対策 : webサイト改ざん対策、ウイルス侵入検知 等
- ・会場内の対策 : 通信機器ウイルス感染対策、Wi-Fi利用不正通信遮断 等
- ・有事への備え : セキュリティ教育、インシデント対応 等

<政府関係機関との連携>

2027年国際園芸博覧会関係府省庁連絡会議の下に設置されたサイバーセキュリティ分科会への参加等、関係府省庁等との連携を行います。

<有識者会議>

協会内の有識者会議と連携し、サイバーセキュリティ対策を行います。



場内インシデント対応体制



○警備基本計画、消防・防災基本計画、医療救護基本計画、会場衛生基本計画の策定

各分野に知見のある専門家や関係機関が構成員となっている各協議会において評価・アドバイスをいただき、2025年9月に博覧会会場の想定されるリスクに応じた安全対策に関する各基本計画を策定し、5月策定の警備実施計画に続き、今後それぞれ実施計画を策定していきます。

○想定されるリスクと対策

《警備》

雑踏事故防止、テロ等重大事件防止（危険物等の持ち込み禁止、不審人物等の発見）について、その対応策を検討し実施計画を定めた。

2026年5月策定

《消防・防災》

20の災害等（地震、風水害等）を想定し、被害想定を基にその対応策を検討し実施計画に定める。

2026年秋頃策定予定

《医療救護》

傷病者発生時、心肺停止事案、多数傷病者事案、熱中症事案、傷病者の救急搬送、会場内での応急処置について、その対応策を検討し実施計画に定める。

2026年秋頃策定予定

《会場衛生》

食中毒、ねずみ・衛生害虫、建築物の衛生管理、感染症予防について、その対応策を検討し実施計画に定める。

2026年秋頃策定予定

○ ISO20121認証の取得内定 ※ 国際園芸博覧会として初の取得

認証書授与式：6月30日のIPM（国際参加者会議）の場にて実施予定。

国際規格に基づく持続可能なイベント運営体制により、質の高い博覧会を実現する。

ISO 20121とは

- ▶ イベントにおける持続可能性を体系的に管理するための国際規格
- ▶ 環境・社会・経済の影響やステークホルダーの期待を踏まえ、各取組をPDCAサイクルにより適切に運用していく仕組みの要件を規定



認証取得の意義

- ▶ 国際規格に基づく持続可能なイベント運営体制の確立
- ▶ 環境・社会・経済の観点を統合したマネジメントの実証
- ▶ 国際的評価の向上、ステークホルダーからの信頼性の向上

【2025年3月公表】

運用中

アクセシビリティ・ガイドライン

国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無等にかかわらず、本博覧会に訪れる**全ての人々が安全・快適に過ごすことができるよう配慮した整備・運営を行うためのガイドライン**を策定。

【開幕に向けて推進中】

推進中

アクセシビリティ実装計画

協会主体で実施するアクセシビリティの取り組みとして、**全ての来場者が安心して花や緑とのふれあいを楽しめる環境の実現**に向けた、会場内の施設整備およびサービス導入に関する具体的検討を深度化中。

障がい当事者や学識経験者等の皆様とともに検討

インクルージョンを実現するために、アクセシビリティ・ガイドライン及びアクセシビリティ実装計画を策定し、推進中。

あわせて、多様な当事者団体、ステークホルダーとのエンゲージメントを実施。

- 例・補助犬研究フォーラム開会式参加、補助犬対応を紹介（右写真）
- ・障がい者当事者団体との意見交換や要望の聴取など



○アクセシビリティの取組について

アクセシビリティ強化週間「誰でも楽しめるEXPOウィーク」を設定します

- 障がいや病気、年齢などの理由で「行けない」とあきらめていた人や来場が不安な方、その家族・友人が、安心して移動、来場できるよう企業、団体、自治体等と連携。
- EXPO参加主体と協力し、会場内で誰でも楽しめる企画を集中的に実施。
- 来場できない方々もGREENEXPO2027を楽しめる企画を実施（動画配信、オンラインツアーなど）
- 期間を限定することで、プロモーションやPRを集中的に行い、より多くの方の来場を促す。同時に、社会におけるアクセシビリティの重要性について認知を高める。
- 5月に実施することで、安心して楽しめるEXPOとしてさらなる関心と来場を促進、並行して会期を通じて得られる知見を活かし、より魅力あふれる会場づくりを目指す。

GREEN×EXPOを“ボーダーレス”に体験

移動から会場内まで途切れなく安心できる & 会場内で楽しめる

【移動・どこでも】
ユニバーサルツーリズム

- ・移動ができる
- ・来場せずとも楽しめる

【会場 参加・経験】
会場で楽しむ、体験する

- ・誰もが楽しめる企画（展示や催事）が実施される

- ・会期後、よりより地域共生社会が築かれる

実施時期：5月頃（調整中）

持続可能性・インクルーシブ



○「グローバルリーダーフォーラム2026：女性のリーダーシップの未来を拓く」に登壇

- ✓ 大阪・関西万博を契機に設立した「いのち会議」は、大阪・関西万博期間中に「いのち宣言」を発出。5月1日に一般社団法人いのち会議を設置。
- ✓ 「いのち宣言」を受け女性のジェンダー平等とリーダーシップ促進をテーマとしたフォーラムに登壇、国際的なアカデミアや民間代表、各国の領事館関係者が集う中で、ジェンダー平等や女性活躍をはじめとする「いのち」の価値を、GREEN×EXPO 2027へ引き継ぐことを発信した。

開催概要	
日時	2026年5月21日（木）8:30 - 18:00
場所	大阪大学 中之島センター
主な登壇者	<ul style="list-style-type: none">• 前在大阪英国総領事、在大阪オランダ王国総領事、在京都フランス総領事、在京ウクライナ名誉領事• OSCE ジェンダー問題上級顧問• JICA 緒方貞子平和開発研究所 副所長• 法政大学総長• 大阪大学堂目特任教授、他
共催	いのち会議、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）、大阪商工会議所など



サーキュラーエコノミーの推進

参加者とともにGREEN×EXPO 2027におけるサーキュラーエコノミーの実践を推進するため、「資源循環の考え方」及びその理解促進のための“補足資料”を作成。



「資源循環の考え方」



出展・出店のみなさまに、お伝えしたいこと

①プラスチックの使用を最小化し、環境負荷が低い代替素材（植物資源）を使用。

②（プラスチックの）使用が必要な場合は、**バイオプラスチック**等を使用し、リサイクル。

● GREEN×EXPO2027にふさわしい取り組み(物販・飲食)

レジ袋		飲食・食器	
	レジ袋の無料配布の禁止		食器や皿、箸、カトリーを店舗で洗浄して繰り返し利用
	エコバッグの持参・使用を推奨		リユース食器をレンタルして利用する
	紙袋や自然素材の袋を有料販売		使い捨て食器（ワンウェイ）を使う場合は、植物資源の素材のものを使う
	やむを得ずレジ袋を使用するときは、バイオプラスチックのものを提供		バイオプラスチック以外のプラスチックを使わない
			割り箸は国産の木材や竹を使う

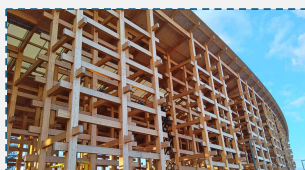
「資源循環の考え方 補足資料」

サーキュラーエコノミーの推進



GREEN×EXPO 2027における大阪・関西万博の大屋根リングの木材、パビリオン等の資材、会場内の樹木等を引き継ぎ活用する事例を对外発信。

大阪・関西万博の大屋根リング
⇒GREEN×EXPO 2027でベンチやウッドデッキ、
シンボルとなるタワーへ



(出典：2025年日本国際博覧会協会HP)



「KAJIMA TREE」
完成イメージパース
(提供：鹿島建設株式会社)

ベンチとしての活用例
(提供：2025年日本国際博覧会協会)

大阪・関西万博のアイランドパビリオン
⇒GREEN×EXPO 2027のメインゲートへ



大阪・関西万博のアイランド館



【画像提供】TSP太陽株式会社
※現時点でのイメージです

大阪・関西万博の樹木
⇒緑配便で
GREEN×EXPO 2027の
植栽へ



GREEN×EXPO2027 ラッピングコンテナ

大阪・関西万博のウーマンズパビリオン
⇒GREEN×EXPO 2027の屋内出展施設へ



【画像提供】
永山祐子建築設計 ※現時点でのイメージです

サーキュラーエコノミーの推進

GREEN × EXPO 2027の閉会後の循環も考慮し、施設の存続、GREENサーキュラー建築の実装、着る循環、バイオマス資源の地域循環等を推進する。

協会展示の二施設は会期後も公園施設として存続予定

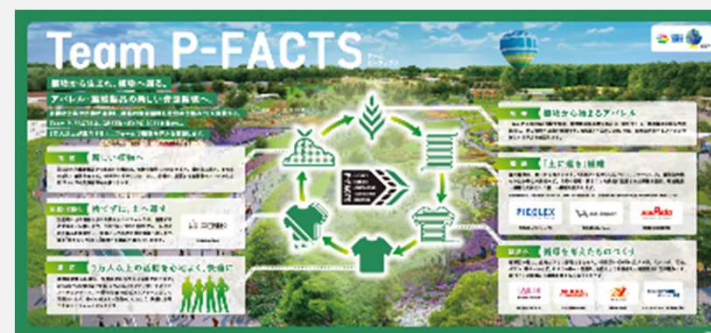


テーマ館 建築デザイン監修：隈研吾氏



園芸文化館 建築デザイン監修：隈研吾氏

会場でボランティアが着用するユニフォームは、使用後に堆肥化され循環



仮設建築物には 循環型の「GREEN サーキュラー建築」を実装



概観イメージ

(出典：三菱オフィシャルサイト)

〈GXHouseサービス利用出展者〉
・三菱みんなの未来館

環境負荷の低減等のため2027年国際園芸博覧会協会が用意したGXHouse (提供先：大和リース株式会社)を利用します。

植物・修景に地域のバイオマス資源を活用 植物残さは地域のバイオマス資源循環へ



堆肥化



植物残渣回収

育成活用

グリーンインフラをテーマとしたイベントを共催



GREEN×EXPO 2027が発信する地球課題解決へのアプローチを、最新情報を交えながら、主催者・出展者・有識者によるトークセッション等を通じて紹介する「GREEN×EXPO 2027 先取りセッション」を共催しました。

GREEN×EXPO 2027 先取りセッション vol.1
 GREEN×EXPO 2027の魅力と最新情報を主催者・パビリオン出展企業・専門家のクロストークで紹介

主催 SWiTCH 共催 EXPO 2027 渋谷未来デザイン

日時 2026年6月17日(水) 16:30~18:30 (受付16:00~) 参加費 無料

会場 SHIBUYA QWS
 東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号渋谷スクランブルスクエア 15階

開催形式 ハイブリッド開催 (対面限定50名)

URL: <https://forms.gle/A25Gbw5UjHx0UPeY0>

THEME
 生態系がもたらす1年あたりの経済的価値は約5,260兆円と言われており、世界全体のGDP(約96兆円)の約55倍。私たちは経済的な豊かさを主体とした対比的な充足から、質的成熟社会への転換期を迎えています。2027年に開催される「GREEN×EXPO 2027」の魅力と最新情報を主催者・Village出展企業・テーマ営業出展企業・専門家が紹介するクロストークを渋谷で開催します。第1回のテーマは「グリーンインフラ」。コンクリートなどの人工構造物に頼らない、自然が持つ機能活用の最新情報を学びましょう。

TIMETABLE
 16:30~17:30 トークセッション
 ・登壇者からの情報共有
 ・パネルディスカッション
 ・質疑応答
 17:30~18:30 ブース紹介&交流会
 ・ブース出展企業1分ピッチ
 ・交流会

SPEAKERS
 飯塚 真一氏 (GREEN×EXPO協会 推進戦略室長)
 飯塚 真氏 (東京大学 持続プロジェクト 推進戦略室 特任教授)
 小山田 哉氏 (東邦レオ株式会社 グリーンテック 事業開発リーダー)
 小松 裕幸氏 (清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 企画マネージャー)
 飯塚 慎苗氏 ((社) SWiTCH 代表理事)

開催日時	2026年6月17日(水) 16:30-18:30
主催	一般社団法人 SWiTCH
共催	公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会 一般社団法人 渋谷未来デザイン
会場	SHIBUYA QWS 東京都渋谷区渋谷2-24-12渋谷スクランブルスクエア15階
プログラム	<p>○16:30 - 17:30 トークセッション 【登壇者】 ・横張 真氏 (東京大学 統括プロジェクト機構 特任教授) ・小山田 哉氏 (東邦レオ株式会社 グリーンテック事業開発リーダー) ・小松 裕幸氏 (清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 企画マネージャー) ・佐座 慎苗氏 ((社) SWiTCH代表理事) ・脇坂 隆一氏 (GREEN×EXPO協会 推進戦略室長)</p> <p>○17:30-18:30 ブース紹介・交流会</p>

4. 広報・機運醸成



○第二回メディアブリーフィングの実施

メディア関係者を対象に GREEN×EXPO 2027 への理解促進を目的としたメディアブリーフィングを実施しました。第二回は、協会の主要3施設の展示・コンテンツおよび愛称公募の公表、大阪・関西万博の資材の再利用をテーマに開催しました。主要3施設のうち、テーマ館および園芸文化館については、GREEN×EXPO ラボからテーマ館展示ディレクターの杉山央氏および植物ディレクターの倉重祐二氏が登壇し、展示・コンテンツの内容について説明を行いました。

【実施概要】

- ・日時：2026年6月4日（木）14:30～15:30
- ・内容：①GREEN×EXPO協会の主要3施設の展示・コンテンツおよび愛称公募について
②大阪・関西万博の資材の再利用についてーメインゲート・屋内出展施設ー
③質疑応答
- ・会場：横浜駅西口 タカシマヤ ローズホール
- ・参加者数：23名



○定例記者会見の開始

GREEN×EXPO 2027の情報をより積極的に発信するため、2026年6月に定例記者会見を開始します。

【実施予定】

- ・第一回定例記者会見：2026年6月22日（月）13:00～13:30
- ・会場：日経・大手町セミナールーム

協会ホームページリニューアル（英語ページ）



○協会公式ホームページの英語ページを5月28日にリニューアル公開

- ・チケット販売開始に合わせて、スマホフレンドリーな構成に変更
- ：ToC向けのメニュー・デザイン・コンテンツ
- ・「アクセシビリティ規格」への準拠（JIS X 8341-3:2016 適合レベルA A）

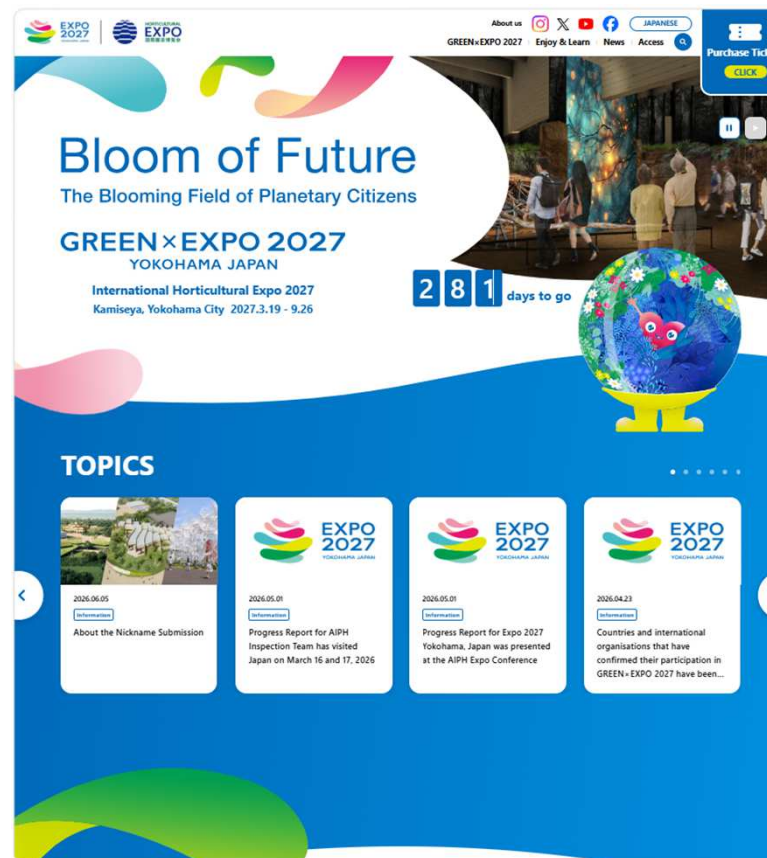
・チケットを買いたい
・ボランティアに参加したい
・事前の関連イベントに参加したい
・一次情報を確認したい。

↓

今後、このホームページはCがアクセスする「理由」が増えていく。

To B向け から To C向けに

PC画面



スマホ画面



入場券販売のプロモーション施策（2026年4月～6月）



- 販売初期(3/19～)の話題化と来場意欲の醸成を目的に入場券に関わる2つの消費者向けプロモーション施策を展開。

イベントキャラバンでのチケット出張販売

- ・国営公園や首都圏で開催される大型のイベントにてGREEN×EXPO 2027の紙チケットの出張販売を実施。



里山ガーデンフェスタ



横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2026



国営ひたち海浜公園

日付	参加イベント
4/29(水)	里山ガーデンフェスタ
5/2(土)～5/4(月)	横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2026
5/3(日)～5/6(水)	国営昭和記念公園 フラワーフェスティバル2026
5/10(日)	国営ひたち海浜公園 ひたちなか・大洗・東海PRの日
5/16(土)～5/17(日)	Yokohama Nature Week 2026
5/23(土)～5/24(日)	GREENROOM FESTIVAL '26
5/30(土)～5/31(日)	ハマフェス Y167
6/1(月)～6/2(火)	第45回横浜開港祭
6/6(土)～6/7(日)	全国みどりと花のフェアかつしか
6/13(土)～6/14(日)	開成町あじさい祭り

記念チケット・特別デザインチケットの販売開始

- ・4/23(木)よりGREEN×EXPO 2027オリジナルデザインの「記念チケット」を公式チケットサイトにて販売開始。

- ・ガーデンネックレス横浜のイベント限定で、ガーデンネックレスのマスコットキャラクター「ガーデンベア」と、「トウクトウク」が仲良くそろった限定デザインのコラボチケットを案内。

- ・ストラップがついたカード型で、GREEN×EXPO 2027会場内では首からかけて楽しむことができ、来場後も記念として手元に残すことができる。



記念チケット



ガーデンベア
コラボチケット



チケット裏面

入場チケットの購入から入場までの流れ

✓ シンプルな購入・入場フローとして、スムーズな来場を実現

大阪・関西万博

万博ID登録

券種・枚数の選択

チケットの購入・決済

万博IDとチケット紐づけ

来場日・時間・ゲート予約

パビリオン等予約
・ 2か月前抽選
・ 7日前抽選
・ 3日前空き枠先着予約

入場

パビリオン等予約
・ 当日登録

GREEN×EXPO 2027

券種・枚数の選択

チケットの購入・決済

来場日・時間予約

入場

施設の観覧



※一部の施設・催事等に関する予約制を検討中

オフィシャルストアの展開

4月以降、期間限定のポップアップストアが常設店舗としてオープンするなど、都内や関西圏を中心に展開を拡大しており、新たに常設店舗6店舗をオープン。現在、常設店舗12店舗およびオフィシャルオンラインストアを展開。

<新規常設店舗>

- ズーラシア アクアテラス店（4/2）
- 丸善 津田沼店（4/17）
- そごう横浜店（4/29）
- あべのハルカス店（5/22）
- ジュンク堂書店 吉祥寺店（5/22）
- 高島屋横浜店（6/4）



あべのハルカス店オープン時の様子

公式ライセンス商品 コラボグッズの展開



日本テレビの大人気お天気キャラクター「そらジロー」、彦根市の人気キャラクター「ひこにゃん」、
「よこはま動物園ズーラシア」等、公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」との公式コラボレーション商品の発売。



「そらジロー」コラボ



「ひこにゃん」コラボ



「よこはま動物園ズーラシア」コラボ

「開催 300 日前記念キャンペーン」の実施

開催300日前を記念し、全国のオフィシャルストアにて「入場チケット」が当たるキャンペーンを開催。

- 実施期間：
2026年5月23日（土）～ 賞品がなくなり次第終了
- 対象店舗：
EXPO 2027 オフィシャルストア12店舗
- 内 容：
対象店舗にて公式ライセンス商品を2,027円（税込）以上お買い上げの方を対象にその場で入場チケット等が当たる抽選を実施。



開催 300 日前記念キャンペーン

抽選で
各店 10 名様
(1人1枚)

GREEN×EXPO 2027
入場チケット
プレゼント
キャンペーン

公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク

EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN

2026年5月23日（土）～

©2027 MLO

シティドレッシングの実施

多くの利用者が行き交う東京駅に
特別仕様のカウンタダウンボードを設置
【5/22~】



©JR East Consultants Company

「相鉄で行こう！」ラッピングトレイン【5/20~】
相鉄線に加え（直通先）東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線・
埼玉高速鉄道線に乗り入れ、首都圏広域に向け発信



埼玉高速鉄道線・車両においてもPR実施【5/25~】



(出展)
相鉄HD HPより <https://www.sotetsu.co.jp/pressrelease/other/r26-80/>
埼玉高速鉄道 HPより <https://www.s-rail.co.jp/news/2026/399.html>

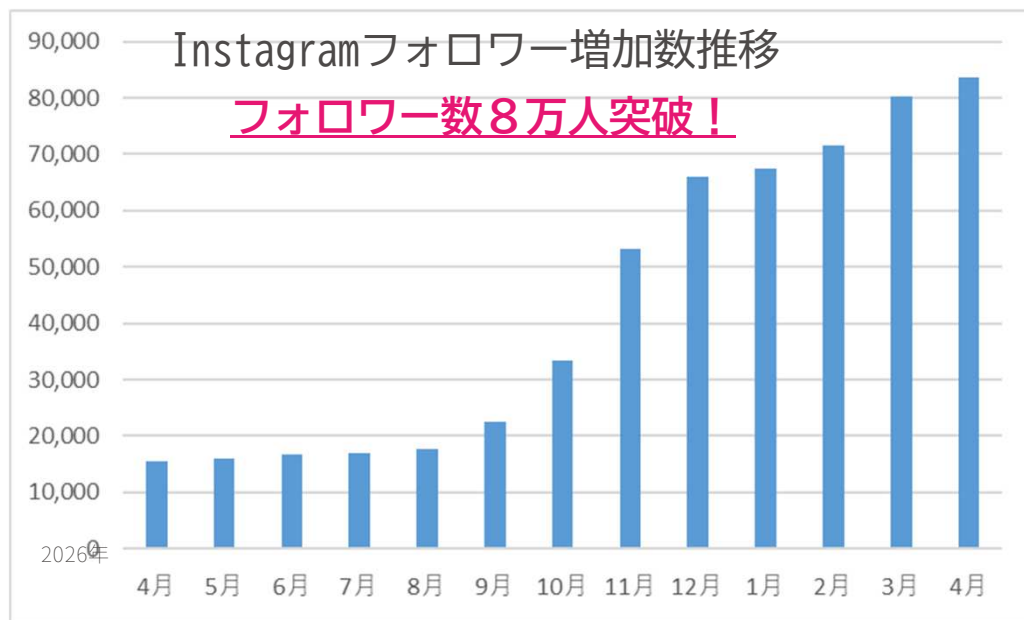
デジタル施策（SNS）

○公式SNS(Instagram, X, Facebook)による情報発信

- GREEN × EXPO 2027の準備状況や機運醸成に関する取組、出展者紹介等の内容を発信
- ユーザーの皆様から「幸せを創る明日の風景」をテーマとする写真投稿を募集しています。

※Instagramのハッシュタグ「#withGREENEXPO」は1万件以上の投稿実績あり。

○公式YouTubeチャンネル、LinkedInも運用



イベント出展



○万博レガシー継承イベント（京都駅前広場）

・期間：3/14 ブルーミングリング・トゥンクトゥンク登壇・パンフ・チラシ配布

○第48回よこはま花と緑の春フェア（横浜公園）

・期間：4/4～4/5 ブルーミングリング・パネル展示・チラシ配布

○開幕1周年イベント「EXPO2025 Futures Festival」（万博記念公園）

・期間：4/12 ブルーミングリング・トゥンクトゥンク登壇・パネル展示・パンフ・チラシ配布

○ガーデニング愛の祭典花友フェスタ（幕張メッセ）

・期間：4/29 ブルーミングリング・パネル展示・パンフレット配布

○横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2026（パシフィコ横浜）

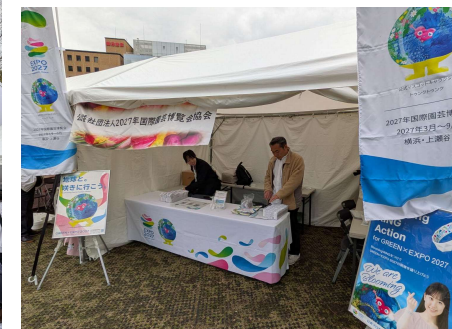
・期間：5/2～4 トゥンクトゥンク登壇・パネル展示・パンフレット配布・スタンプラリー・
会場マップ展示・オフィシャルストア出張所・入場券販売・VIPアテンダントユニフォーム発表会

○大和市民まつり（引地台公園ほか）

・期間：5/9～10 ブルーミングリング・トゥンクトゥンク登壇・パネル展示・パンフ・チラシ配布



EXPO2025 Futures Festival



よこはま花と緑の春フェア



フラワー&ガーデンフェスティバル



大和市民まつり

大阪・関西万博との連携



○大阪・関西万博メモリアルキャラバン 未来につなぐ万博展

東京・福岡・札幌・仙台の4都市においてPRの実施
(ブースの出展、トゥンクトゥンクとミャクミャクのグリーティング)



札幌会場



東京会場



トゥンクトゥンクとミャクミャクのグリーティングは大盛況！

<東京会場>

日時：2026年2月19日(木)～2月22日(日)

<福岡会場>

日時：2026年2月28日(土)～3月1日(日)

<札幌会場>

日時：2026年3月7日(土)～3月8日(日)

<仙台会場>

日時：2026年3月14日(土)～3月15日(日)

○『GREEN × EXPO DIRECT』

開幕まで1年に向けてそれぞれの取り組みの情報をアップデートし、定期的に一次情報を配信できる「情報展開の機会」を公式に設けます。

○GREEN × EXPO 2027通信

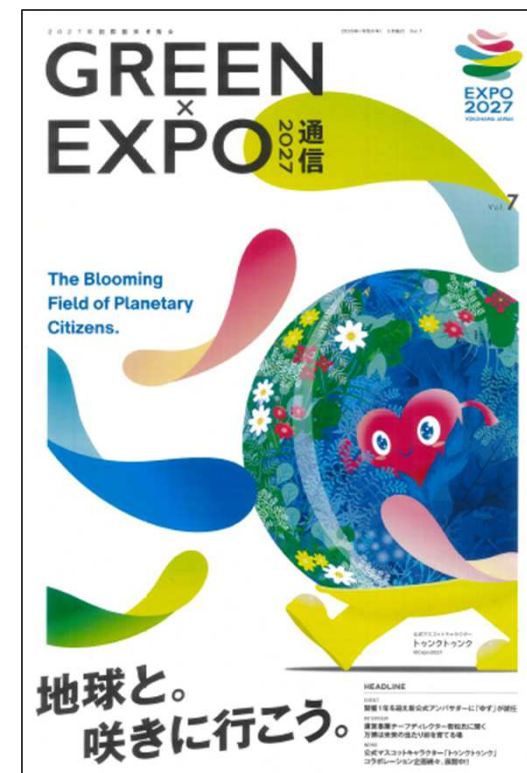
2027年国際園芸博覧会協会の広報誌
 ・ vol.7を2026年5月に発行
 ・ 本博覧会の各ステークホルダーに配布中（BtoB向け）

概要

- 配信媒体：GREEN × EXPO 2027の公式YouTubeチャンネル（既存アカウント）
- 配信日時：2026年3月19日（木）より、週1ペースで公開（月1収録）
- 構成イメージ
 - ① 本日のGREEN × EXPO DIRECTのトピックスを紹介（最大2個）
 - ② 一つ一つをナレーションベースで紹介
 （映像素材・出演意向ありの場合は収録日にご来場をお願いします）
 - ③ オフィシャルの最新情報をお知らせ（固定：チケット情報など）

配信内容

URL: [GREEN × EXPO DIRECT - YouTube](#)



海外プロモーションの方針

○重点ターゲット市場

訪日観光客数ならびに大阪・関西万博の来客数を参考に、7市場を重点ターゲットに設定

①台湾 ②米国 ③香港 ④タイ ⑤オーストラリア ⑥中国 ⑦ベトナム

- ・世界情勢によって各市場へのアプローチ手法を検討
- ・シンガポール・韓国等周辺国も準重点市場とする

○アクションプラン

- ①海外旅行博
- ②SNS投稿
- ③セミナー（オンライン含む）
- ④現地・現地周辺視察
- ⑤ニュース提供
- ⑥外務省・経産省・国交省（JNTOを含む）の海外拠点を活用したPR活動

認知度向上

興味・関心度向上

想起率向上

入場券購入率向上



トウクントウク

5. 関係団体の機運醸成

(横浜市・神奈川県・国土交通省・農林水産省)



機運醸成の取組（横浜市）

○ 市内大規模イベントと連携したPRを実施



沿道観客数:43万人

ザよこはまパレード(5月3日)



3日間来場者:42,310人

横浜フラワー&ガーデンフェスティバル(5月2日~4日)



約190か国(インターネット放映)



ハマフェスY167(5月30日、31日)

ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会(5月16日、17日)

機運醸成の取組（横浜市）



○ 年間約100万人来場のよこはま動物園ズーラシアや、花・緑イベントとの連携によるPRを実施



トウクントウクとオカピのコラボグッズ



オフィシャルストアオープン(4/2～)
ズーラシア アクアテラス店



エクスポ特別デザイン入園券



ガーデンネックレス横浜(3/19-6/14)
公式ガイドブック(20万部配布)



ガーデンベアとのコラボチケット



機運醸成の取組（横浜市）

○ 認知度8割を超えている市内のPRに加え、首都圏・全国への波及を意識した取組展開

■映画「名探偵コナン ハイウェイの墮天使」とのコラボ



映画内でトウンクトウンクが登場(EXPOとコラボ)
スタンプラリーの台紙もトウンク仕様に

■BIGトウンクトウンクモニュメント



多くの観光客が訪れる
赤レンガ倉庫に設置

■個人版ふるさと納税返礼品に前売り入場チケット追加



令和8年4月1日～
寄附受付開始

ふるさと納税の封筒
を特別デザインに

■ホテル向けパンフレット



都心臨海部・新横浜エリア
の主要ホテル 25ホテル

機運醸成の取組（横浜市）



○九都県市首脳会議(4/23)、指定都市市長会(5/18)で、横浜市長から自治体出展の見学を契機とした住民の皆様への来場促進プロモーションや、来場促進やチケット販売のための広報誌等による情報発信等への協力を依頼

■横浜市広報誌(広報よこはま3・4月号)※

種別	大人(中学生以上)	小人(小学生以下)
1日券(通常券)	4,900円	3,000円
1日券(体験券)	5,900円	3,300円
通期パス	28,000円	16,000円

■横浜市及び神奈川県関連事業 子ども招待（個人単位）の取組

横浜グリーンエクスポを通し、将来を担う子どもたちが保護者等とともに環境について考え、体験するきっかけをつくります。

- ・対象：県内在住の満4歳～18歳の子ども
- ・実施方法：申請により、会期中いつでも1回入場可
- ・実施主体：【横浜市】横浜市内在住の子ども
【神奈川県】県内在住（横浜市除く）の子ども

未来を担うはまっ子必見!
横浜グリーンエクスポ 無料招待
教科書にのっていないこと、
みつけにいこう。

【GREEN×EXPO 2027 ども招待事業】
 対象：横浜市内在住の満4歳～18歳の方(3歳以下は無料)
 申請により、会期中いつでも1回入場可 ※令和8年9月ごろ申請受付開始予定

※広報よこはまの毎月の発行部数：160万部

機運醸成の取組（横浜市）

○九都県市首脳会議（神奈川県と共同提案）、指定都市市長会等を通じた取組に加え、個別に一都三県の自治体への横浜グリーンエクスポの紹介を通じ参加と来場を呼び掛け

■関係会議への出席

No.	会議名	実施日
1	東京都緑の情報連絡会	令和8年2月10日
2	埼玉県市長会定期総会	令和8年4月10日
3	九都県市首脳会議	令和8年4月23日
4	千葉県市長会第1回定例会 ※資料提供のみ	令和8年4月28日
5	指定都市市長会	令和8年5月18日
6	政令指定都市東京事務所副所長会議	令和8年6月3日
7	埼玉県町村長会議(予定)	令和8年7月3日

■各自治体への個別訪問

No.	自治体名	訪問日
1	さいたま市	令和7年12月10日
2	埼玉県飯能市	令和7年12月22日
3	千葉県	令和7年12月25日
4	千葉市	令和7年12月25日
5	埼玉県	令和8年1月8日
6	東京都	令和8年1月8日
7	埼玉県川口市	令和8年1月13日
8	埼玉県川越市	令和8年1月13日
9	埼玉県所沢市	令和8年1月14日
10	埼玉県越谷市	令和8年2月5日



九都県市首脳会議



指定都市市長会



埼玉県市長会定期総会

機運醸成の取組（神奈川県）

○ 県出展起工式(神奈川県)

■日時 令和8年4月15日(水)

■場所 GREEN×EXPO 2027会場内 神奈川県出展予定地



○起工式での発表事項

- ・県出展エリアの名称を決定
『Vibrant INOCHI Forest かながわ館』
- ・新たな機運醸成の取組を開始
『かながわ花咲かスクールプロジェクト』
(第1弾)
開幕に合わせて、学校で花を育てて、県内を花でいっぱい！
(第2弾)
会期中に子どもたちが参加して、みんなで花壇を創る

機運醸成の取組（神奈川県）



○ 知事による「全国PRキャラバン隊」等

日本全国で機運醸成を図るため、知事による「全国PRキャラバン隊」を5月から始動しました。今後も各地で開催されるイベントや地方知事会の場なども活用しながら、GREEN×EXPO 2027の魅力を発信します。

令和8年5月9日(土)北海道

① ラジオ生放送

STVラジオ「ごきげんようじ」生出演



② テレビ収録

札幌テレビ「どさんこWEEK END」6月13日放送



令和8年5月22日(金)沖縄県

沖縄県庁訪問

沖縄県副知事に、県内全域での機運醸成について依頼するとともに、複数の地元メディア取材に対応



令和8年4月23日(木)、5月26日(火)

① 九都県市首脳会議(4/23)

② 関東地方知事会議(5/26)

関東一体でのさらなる来場促進の呼びかけ



① 九都県市首脳会議



② 関東地方知事会議

令和8年5月28日(木)滋賀県

① テレビ収録

びわ湖放送「オモロしが」6月12日放送



② 近畿ブロック知事会議

近畿地方からの来場促進を呼びかけ



令和8年6月5日(金)徳島県

四国ブロック知事会議

知事メッセージ動画を放映し、チケット販促や催事参加呼びかけ



会議には、協会・国・県の3者が参加し、連携したPRを実施



機運醸成の取組（神奈川県）

- 前売りチケットを県ふるさと納税返礼品として登録
 - ・「県ふるさと納税ホームページ」で掲載開始(5/14～)
 - ・県内市町村の共通返礼品への指定も現在調整中



<GREEN×EXPO 2027>入場チケット
[紙チケット・カラー]1日券(大人)【1733284】

19,000円

- 前売りチケットの販売促進
 - ・オール県庁体制で、関係団体・企業、県職員OB、OGが所属する団体等へ販売促進
 - ・市長会議・町村長会議等の場において販売促進の協力を依頼

- イベント出展等によるPR
県内で開催されたイベントにおいて、多くの方にPR

第50回平塚市緑化まつり



第49回厚木市緑のまつり



神奈川県庁舎公開



大磯オープンガーデン



- SNSによるPR



機運醸成の取組（神奈川県）



○ GREEN×EXPO 2027 応援団を活用したPR

【応援メッセージ動画】

4/28公開



©宝塚歌劇

朝美 絢さん

宝塚歌劇団
雪組トップスター
1か月で約3.1万回再生



©宝塚歌劇

桜木 みなとさん

宝塚歌劇団
宙組トップスター
1か月で約1.9万回再生

※宝塚歌劇団HPでも紹介

【イベントでのPR活動】

5/3実施



假屋崎 省吾さん

フラワーガーデンフェスティバル
ステージイベント

【新規任命（4名）】

5/29記者発表

ミュージカル『アニオー姫』の
メインキャスト4名の皆様



©「アニオー姫」実行委員会

(左から)

田代万里生さん 音くり寿さん
ドー・ファン・ザ・ハンさん 小野田龍之介さん

82

機運醸成の取組（国土交通省）



○ 総理・首相官邸関連

- 横浜グリーンエキスポ 表敬訪問（2026年4月28日）
 - 筒井会長、蛭川実花氏、未来咲きガーデンプロジェクト参加の高校生、トウクトウクにて総理を表敬
 - 総理への横浜グリーンエキスポの名誉会長就任を要請し、今後最も最先端のグリーン技術を総理に披露したい旨を発言

→総理が横浜グリーンエキスポの名誉会長就任の要請を快諾
 →総理、官邸、国交省、農水省SNSにおいて表敬の様子を発信



表敬者集合写真



トウクトウクとのハイタッチ



総理SNS (X) の投稿



官邸SNS (X/Instagram) の投稿

○ 国土交通大臣関連

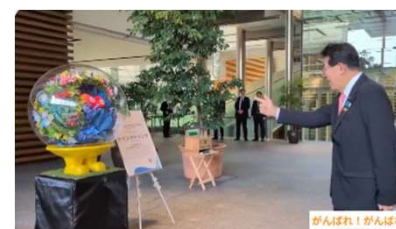
- 350日前 大臣×トウクトウク対話企画（2026年4月3日）
 - 日本政府苑の内容や会場の桜、夜間開館など見所をアピール
 - 動画化して国交省SNSで発信
- 官邸設置トウクトウクとの対話（2026年4月28日）
 - 官邸に設置しているトウクトウクと対話
 - 対話の様子を動画化してSNSで発信



トウクトウクと大臣の対話



日本政府苑の魅力などの発信



大臣からの激励



トウクトウクと大臣の2ショット

機運醸成の取組（国土交通省）

○関東の公園へのトゥンクトゥン出張

- 関東各所の公園でトゥンクトゥンを設置
 - 3月18日～4月11日：@国営昭和記念公園
 - 4月12日～5月中旬：@国営ひたち海浜公園
 - 5月中旬～ ：@葛飾にいじゅくみらい公園
- ※「みどりと花のかつしかフェア」での連携



昭和記念公園



ひたち海浜公園

○国営公園でのオリジナルグッズ配布キャンペーン

- 各公園で各日先着100名様にクリアファイルをプレゼント
- ※昭和記念公園のみ、横浜グリーンエクスポ入場券購入をいただいた方先着50名に、ネックストラップをプレゼント
 - 日時：4月11日(土)/12日(日)/18日(土)/19日(日)
 - 場所：国営ひたち海浜公園、国営武蔵丘陵森林公園、国営昭和記念公園、東京臨海広域防災公園、国営アルプスあづみの公園



昭和記念公園



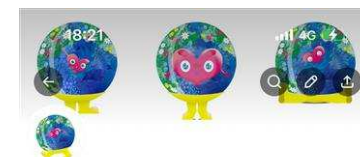
武蔵丘陵森林公園

○国土交通省都市局SNSチームの発足（5/8～）

- 国土交通省都市局の若手有志を中心に、横浜グリーンエクスポの魅力発信・機運醸成のためのSNSチームを立ち上げ。

【取り組みイメージ】

- 協会や国営公園等と連携した機運醸成企画およびSNS発信
- トゥンクトゥン関連の投稿による機運醸成
（6/5時点）フォロワー：2,134 総インプレッション：約130万



トゥンクトゥン応援隊_国交省【公式】

@MLIT_EXPO2027

🔗 認証を受ける

国土交通省有志メンバーによる横浜グリーンエクスポの魅力発信と、公式キャラクターのトゥンクトゥン応援のためのアカウント（試行期間中）#トゥンクトゥン応援隊

📅 2026年4月からXを利用しています

Xアカウント

トゥンクトゥン応援隊_国交省【公式】
@MLIT_EXPO2027

国土交通省有志メンバーによる「横浜グリーンエクスポの魅力発信」と公式キャラクターの「トゥンクトゥン応援」のためのアカウントを開設しました！
明日以降、トゥンクトゥンのGWの様子をお届けします、お楽しみに！
#トゥンクトゥン応援隊



初投稿内容

機運醸成の取組（国土交通省）



○みどりと花のフェアかつしか

- 国、東京都等の関係自治体、地域住民及び事業者等との連携・協働により、葛飾区が初めての開催となる新たな緑花イベント。
→会場で横浜グリーンエキスポのPRも実施
【期間】2026年5月16日(土)～6月14日(日)
【メイン会場】葛飾にいじゅくみらい公園
【PRブース】2026年6月6日(土)～7日(日)



公式ポスター



会場のトゥンクトゥンク



横浜グリーンエキスポPRブース

○開催300日前企画

- 開催300日前にあたり、金子大臣から日本政府苑の魅力紹介を実施。盆栽やいけばなといった見所の紹介による機運醸成を図った。
- 300日前当日には金子大臣とトゥンクトゥンク、開催までのカウントダウンボードの画像と、300日前にちなんだトゥンクトゥンクの画像でアピール。



5/22 (301日前) 投稿



5/23 (300日前) 投稿

○政府広報提供TV番組・CM放送 『ニッポン 今だ！ラボ』

- 政府広報の提供として、横浜グリーンエキスポの紹介番組を3回にわたって放送。
【番組名】『ニッポン 今だ！ラボ』（フジテレビ）21:54～22:00 ほか
前編）6月17日：トゥンクトゥンク・ミャクミャクのコラボ、公式アンバサダー芦田愛菜氏の映像による横浜グリーンエキスポ紹介
中編）6月24日：芸人による会場の見どころ紹介、公式アンバサダーゆずによるPR
後編）7月1日：皇居潜入取材。秘蔵の「皇居の盆栽」を取り上げる見どころ紹介
※以降、横浜グリーンエキスポに関する提供CM放送予定



『ニッポン 今だ！ラボ』公式サイトより
https://www.fujitv.co.jp/nippon_imada_lab/



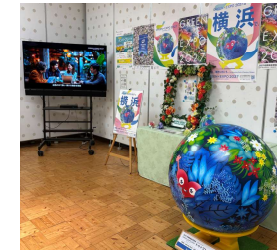
FANY Magazine (YOSHIMOTO) より
<https://magazine.fany.lol/277411/>

機運醸成の取組（農林水産省）



○最近のイベント実績

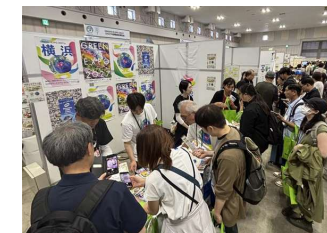
- ・「農林水産省消費者の部屋展示『いよいよ1年後に開催！ GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）』」（3/16～3/19） SNSフォローでブルーミングリングを配布。4日間で841人が来場。
- ・「令和8年度園芸学会春季大会」（3/21～22） SNSフォローでお花の種を配布。チラシ約270枚配布。
- ・「第76回 全国植樹祭えひめ 2026」（5/17） SNSフォローでブルーミングリング、フラワーカードを配布。チラシ300枚配布。
- ・「第21回食育推進全国大会inとちぎ」（6/6）
（※来年度の大会はGREEN×EXPO 2027会場内で実施）
トウクントウクグリーンティング、引継ぎ式にトウクントウクが出席、 SNSフォローでブルーミングリング、フラワーカードを配布。チラシ300枚配布。



消費者の部屋展示



園芸学会春季大会での展示



第21回食育推進全国大会



BUZZ MAFF投稿

○SNSでの発信

- ・「農林水産省【公式】GREEN×EXPO 2027」 X、Instagramでの発信
- ・農林水産省公式YouTube BUZZ MAFF「花いっぱいプロジェクト」での発信（開催1年前動画では根本副大臣がご出演）



BUZZ MAFF投稿

○広報誌等での掲載

- ・海外向け政府広報「HIGHLIGHTING Japan」春の特別号において、記事を掲載
- ・2027年国際園芸博覧会関係者インタビューシリーズ（農協新聞）掲載



海外向け政府広報「HIGHLIGHTING Japan」春の特別号



インタビューシリーズ（農協新聞）

機運醸成の取組（農林水産省）



- 農林水産省内全体でより一層、機運醸成に取り組んでいくために、2025年12月5日、根本副大臣をチーム長として、省内の有志職員による推進活動チーム「MAFF×EXPO 2027チーム（通称：まふすぼ）」を立ち上げ。
- メンバーが自由にアイデアを出し合い、SNSなど各種媒体を通じた情報発信のほか、イベントや展示などの企画・検討を加速化。

1.メンバー（R8.5.1時点）202名

本省職員 75名
 地方農政局・県拠点等 127名
 チーム長：根本農林水産副大臣
 チーム長代理：福島審議官（技術・環境）
 事務局：農産局園芸作物課



メンバーによる自由な発想により、GREEN×EXPO 2027に絡めた内容の投稿を実施。

2.取組例

- ①：折り紙トウクトウク ②：大臣会見でのPR ③：省内食堂等でのコラボ ④：花き農家を取材 ⑤：漁業取締船でのPR



折り紙トウクトウクを「まふすぼ」メンバーが制作するとともに、X投稿を通じて、GREEN×EXPOに関心を持つ一般市民と連携した機運醸成を推進。



大臣会見にてお花の装飾を実施し、大臣から、お花の産地や生産者の思い等の紹介、機運醸成への意気込み等を発言。



省内の食堂・売店・生協と連携し、“食”を通じたPRを実施。食堂では横浜市産野菜を使用した野菜炒め定食や、エディブルフラワーを使用したメニューを提供。



花き農家を訪問して、生産のこだわりやGREEN×EXPO 2027への思い等を取材し、記事を発信。

農林水産省GREEN×EXPO 2027 【公式】 | note



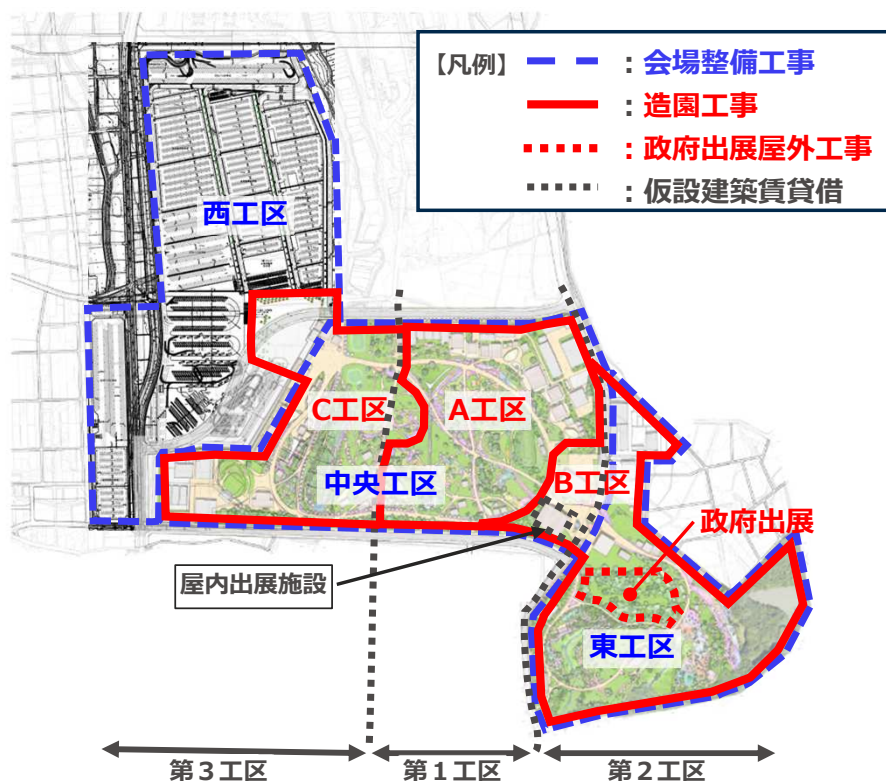
停泊中の漁業取締船（水産庁所管）の電光掲示板を活用し、全国各地の港においてPRを実施。

6. 工事・輸送・体制等



協会の工事全体のスケジュール

- 土木基盤、造園工事について、事業者と契約を行い、順次工事を進捗。
- 仮設建築についても、事業者と契約を行い、建築確認申請の手続きを完了した建物から順次工事を進捗。



工事概要【想定】		工期(年度)				
種別	工種	2023	2024	2025	2026	2027
会場整備工事(土木基盤)	中央、東		[Progress bar from 2024 to 2027]			
	西		[Progress bar from 2024 to 2027]			
造園工事	植栽・園路広場・コモンズ主催者修景等			[Progress bar from 2025 to 2027]		
仮設建築賃貸借	開発・設計 ～建築～管理～撤去		[Progress bar from 2024 to 2027]			
政府出展の工事	造園、建築、外構等			[Progress bar from 2025 to 2027]		

- (1) 会場整備工事(土木基盤)
 - ・中央工区、東工区(大林組)
2024年8月契約。現在、順次工事を進捗。
 - ・西工区(日本道路)
2025年3月契約。現在、順次工事を進捗。
- (2) 造園工事
 - ・A、B、C工区
 - ・政府出展の屋外工事
 - ・2025年8月契約。
現在、順次工事を進捗。
- (3) 仮設建築賃貸借
 - ・第1工区
2025年3月契約(大和リース)
 - ・第2工区
2025年3月契約(大和リース・TSP太陽JV)
 - ・第3工区
2025年3月契約(TSP太陽)
 - ・屋内出展施設
2025年3月契約(永山祐子・TSP太陽JV)

- ・現在：建築確認申請等の手続き中
- ・手続きを完了した建物から順次工事を進捗

輸送対策

- 2026年2月に「GREEN×EXPO 2027来場者輸送実施計画（第2版）」を策定・公表
- シャトルバスについては、必要な台数のバスを確保できる見通しが立った
- シャトルバス、会場駐車場、P&R駐車場については、いずれも事前予約制を導入

■来場者輸送実施計画について

2023年1月 国際園芸博覧会基本計画 策定

2024年3月 来場者輸送基本計画 策定

2025年5月 来場者輸送実施計画（初版）策定

2026年2月 来場者輸送実施計画（第2版）策定
（初版から更なる検討や調整を進めた具体的な対応内容を定めるもの）
（随時更新予定（第3版夏頃予定））

2027年3月 GREEN×EXPO 2027 開催

<輸送対策協議会>

来場者輸送計画策定に向け、関係機関の意見や知見を踏まえ、来場者輸送の具体的な対策について、協議、調整を実施

なお、輸送対策協議会の円滑な運営を行うため、協議会に交通手段別のワーキンググループを設置（国、県、市を含め、道路、鉄道、バス・タクシーなどの各事業者等で構成）し、より具体的な内容について協議、調整、対応方策の検討を実施

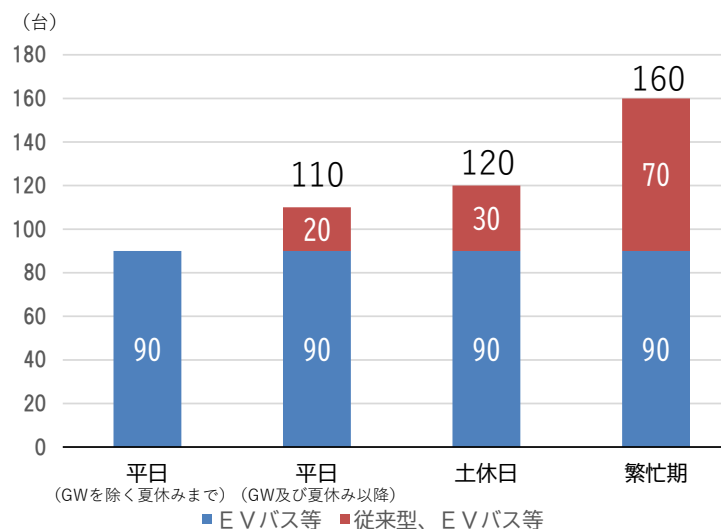


▲第10回輸送対策協議会の様子（2026年6月4日）

■進捗状況

○4 駅シャトルバスの調達状況

○予約制の導入



バスの調達

神奈川県内のバス事業者に加えて、都内を中心に対象を拡げて個別にバス事業者と交渉し、必要な台数のバスを確保できる見通しが立った

4 駅シャトルバス
及び会場駐車場に
事前予約制を導入
することで、来場時
間の平準化や来場者
数の分散化を図る

90

GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議



- GREEN × EXPO期間中において、住民や企業等の交通にあたっての行動変容を促す取り組みを経済界と一体となって検討調整する場として関係者の賛同を得、横浜市、神奈川県、GREEN × EXPO協会が事務局となる「GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議」を設置（設置日：令和7年12月23日）
- TDM（交通需要マネジメント）の実施方針など、経済界や国、交通関係の団体や事業者等の多くの関係者と議論

■これまでの検討状況と今後の動き

令和7年12月23日
第1回 GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議
⇒会議の設置、TDMの必要性、今後の進め方

令和8年1月23日
第1回 GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議幹事会
⇒目標設定、取組内容と企業への働きかけ

令和8年3月26日
第2回 GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議幹事会
⇒目標設定、呼びかける範囲の設定、取組時期

令和8年6月3日
第3回 GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議幹事会
⇒取組時期、呼びかける範囲の設定、TDMトライアル
「GREEN × EXPO 2027 TDMパートナー」登録制度の立上げ

令和8年6月11日
第2回 GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議

令和8年9月7日～13日
TDMトライアルの実施（TDMパートナー企業、国、神奈川県、横浜市、GREEN × EXPO協会等）を予定

開催100日前 一般利用者・住民への働きかけ

開幕 TDMの実施（特にGW・お盆・会期終盤）

■第2回GREEN × EXPO 2027 交通円滑化推進会議

- （1）開催日：令和8年6月11日
- （2）場 所：横浜市役所
- （3）出席者：会長）横浜市副市長、神奈川県副知事
副会長）GREEN × EXPO協会事務次長
委員）横浜商工会議所副会頭 ほか
- （4）議 事： TDMの目標等について
「GREEN × EXPO 2027 TDMパートナー」登録制度について
TDMトライアルの概要について
- （5）意 見：パートナー登録制度は非常に有効な取り組み
交通混雑するピーク帯をどうコントロールするかが重要
交通情報などはリアルタイムに適切な情報を広く周知すること
企業から横浜グリーンエクスポに協力したいとの声もあがっている
広域に呼びかける必要がある
パートナーに限らず、広く情報が入る様にしていきたい
トライアルで何を確認するか絞り込みが重要



開会式・閉会式の公式行事の他に、国際理解と友好親善促進を目的に、ナショナルデー（ND）やスペシャルデー（SD）、開催国として開催するジャパンデー（JD）等の行事を行います。また、博覧会会期中に全国「みどりの愛護」のつどい及び全国都市緑化祭を博覧会会場内で開催します。

賓客の接遇については、「接遇基本計画」を基に実施計画を策定し、海外からの賓客等も含め多様な来場者に対応できるよう準備を進めていきます。



○全国「みどりの愛護」のつどいの概要

全国の公園緑地等の愛護団体等が一堂に集い、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するとともに、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進していくことを目的として、毎年開催されています。

○全国都市緑化祭の概要

都市緑化に対する国民の理解と協力を得ることにより、都市緑化の推進を図り、もって潤いのあるまちづくりに寄与することを目的として、毎年開催されています。

○開催時期

2027年初夏（5月から6月頃）のうち各1日

ボランティア募集

GREEN×EXPOを共に創り上げ、支えていただくパートナーとして多様な方々に参加いただけるボランティアを募集しました。ボランティアの方々には、魅力ある会場づくりのため、来場者の方々への御案内や花壇のメンテナンスなどのサポートを行っていただきます。

【募集結果】

ボランティア（3区分合計）応募総数 計32,679件

※複数のボランティアに応募された方を含みます。

（実応募人数〈3区分合計〉 計19,035人）

（内訳）

「運営ボランティア」 応募総数 計14,917件

「植物管理ボランティア」 応募総数 計14,269件

※2026年4月30日現在の数値です。人数は速報値のため、今後変動する可能性があります。

「花・緑ガイドボランティア」 応募総数 計 3,493件

（参考：ボランティア募集第1弾 結果通知済み）

※ご応募いただいた皆様には、2026年6月頃を目途に結果を通知する予定です。

※横浜市民への周知は、7月頃募集予定の横浜市出展エリアで活動するボランティアの案内とあわせて横浜市・GREEN×EXPO協会が連携して実施



ボランティア募集相談会の様子
500人超が参加する会もあるなど多くの方に御関心頂きました。



ボランティアユニフォーム



GREEN×EXPO 2027 植物管理ボランティア・運営ボランティア募集チラシ

GREEN × EXPO協会 体制



○GREEN × EXPO協会
 (公益社団法人 2027 国際園芸博覧会協会)

組織・人員

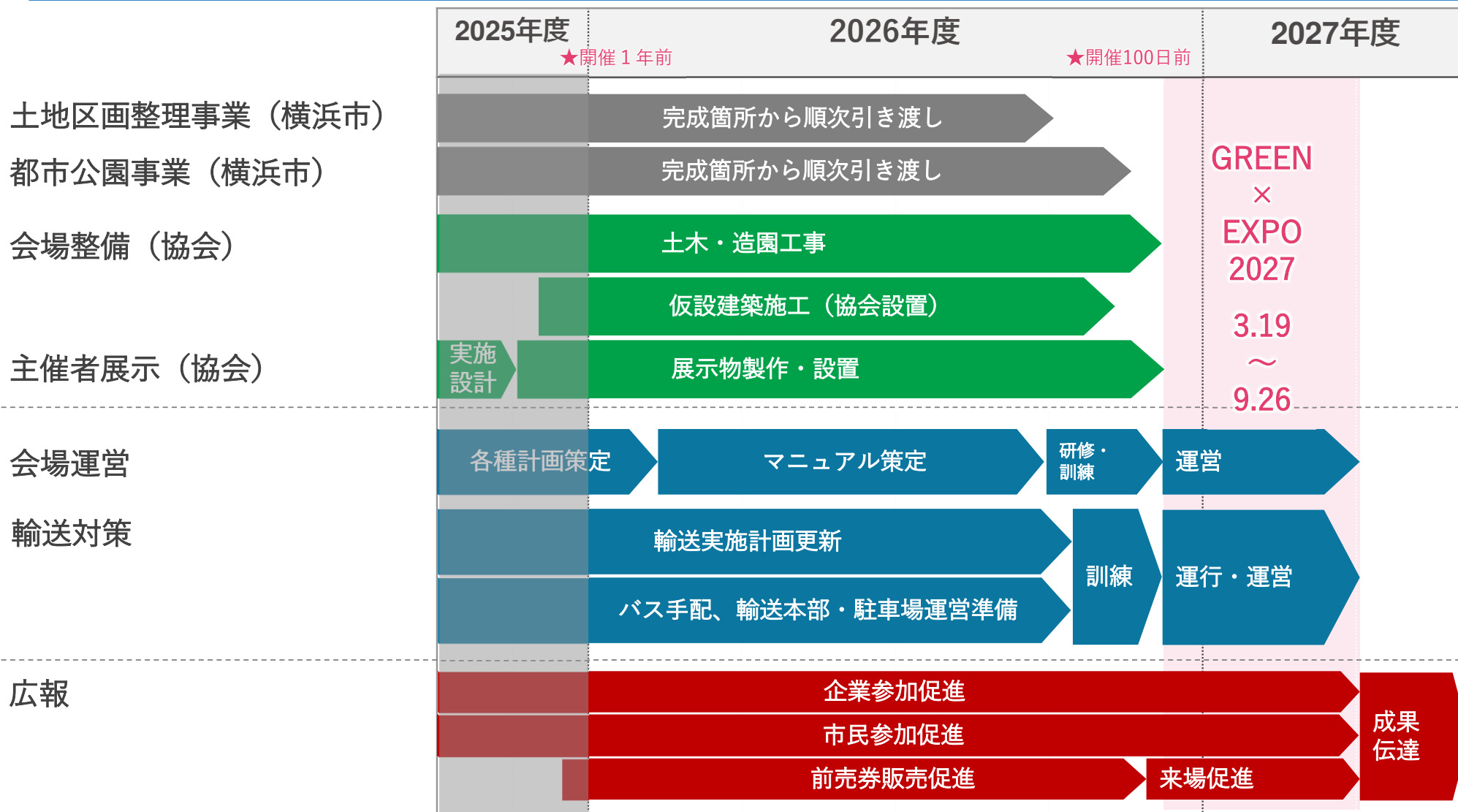
< 法人格 > 公益社団法人 2022年12月～

< 組織 > 3室・26部・36課

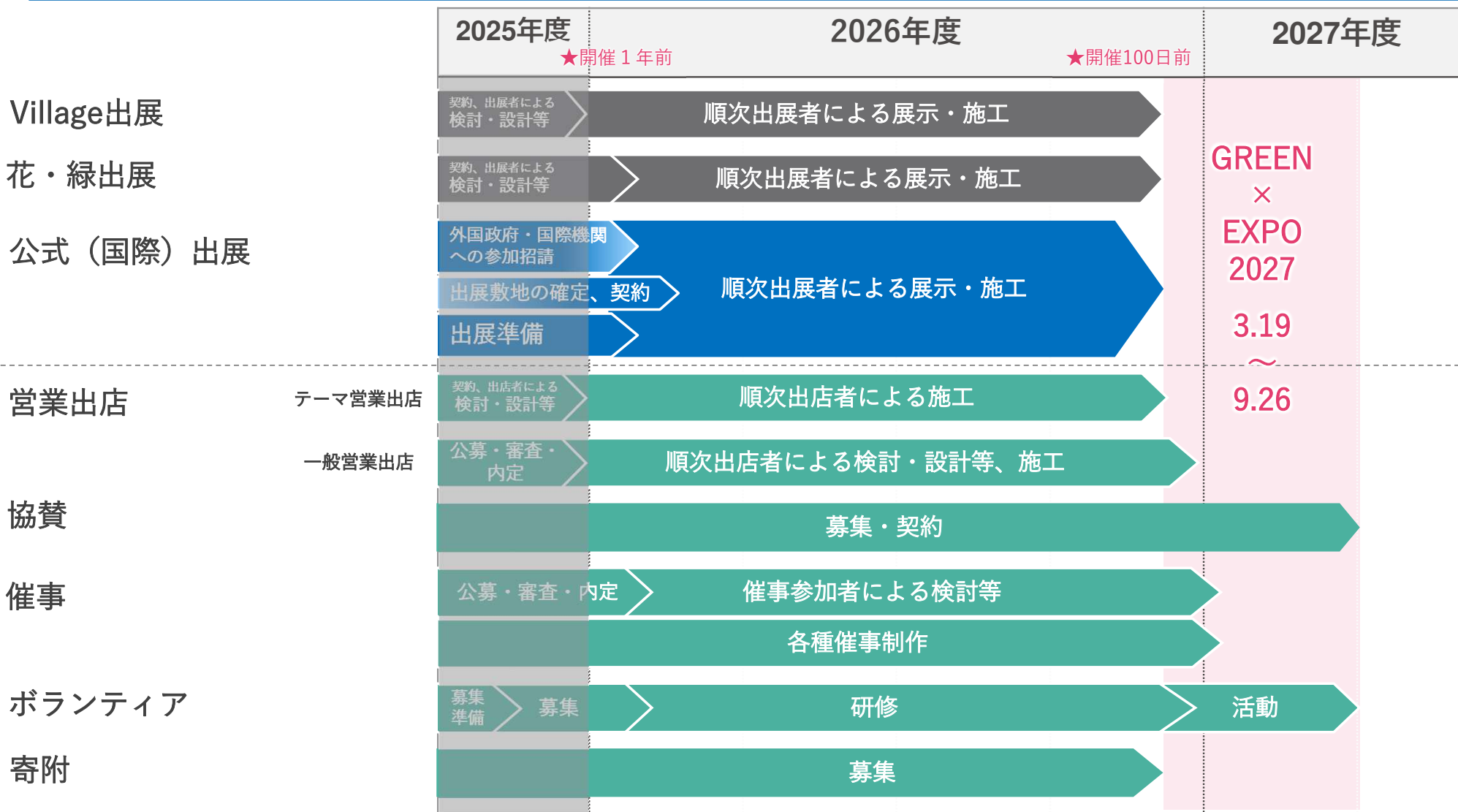
< 職員数 > 425名 (2026年6月22日)

※うち25名が上瀬谷現地事務所で勤務

全体スケジュール



全体スケジュール



2026年度の理事会総会等の予定

2026年度の理事会総会等の予定について、資料4のとおり報告します。

- ・資料4 2026年度 理事会総会等予定一覧

2026年度 理事会総会等予定一覧

資料 4

時期	名称	主な議題	備考
6月	第38回理事会	【提案事項】 ・ 2025年度事業報告 ・ 2025年度決算 ・ 財務委員会の委員の選任 ・ 第16回社員総会の開催 【報告事項】 ・ 2025年度内部監査結果 ・ 特定寄付金及び指定寄付金に関する指定期間の延長について	書面開催 (6月5日議決)
	第16回社員総会	【議決事項】 ・ 2025年度決算 ・ 理事の再任 【報告事項】 ・ 2025年度事業報告 ・ 2026年度事業計画及び予算	実開催 (6月22日開催)
	第39回理事会	【議決事項】 ・ 事務総長及び事務次長の選定 ・ 代表理事及び会長の代行順位 ・ 事務次長の職務権限規程の改正 ・ 会計監査人の報酬の額 【報告事項】 ・ GREEN×EXPO 2027の進捗状況 ・ 2026年度の理事会総会等の予定	実開催 (6月22日開催)
9月 ～10月	●現地視察		理事・監事の皆様を対象とした現地（旧上瀬谷通信施設跡地）への視察を行う予定です。
11月 ～12月頃	第40回理事会	【議決事項】 ・ 未定 【報告事項】 ・ 本年度上半期職務執行状況報告 等	実開催
3月頃	第41回理事会	【議決事項】 ・ 次年度事業計画 ・ 次年度予算 ・ 理事の報酬の具体額 等 【報告事項】 ・ 進捗報告 等	実開催（予定）

※上記の他、臨時（書面開催を想定）の理事会・社員総会を開催することがございます。